指定管理者制度導入施設に対する実績検証結果 (平成29年度)

平成30年10月 総務部総務課 平成29年度の指定管理者制度導入施設について、各施設所管課の実績検証票を基に、検 証結果を取りまとめました。

施設名	検証 項目数	うち適正で ある項目数	適正比率 (適正項目数/検証項目数)	頁
市民会館 (市民活動振興室)	54項目	52項目	96.3%	1
市民活動センター (市民活動振興室)	28項目	28項目	100.0%	7
西北コミュニティセンター (市民活動振興室)	24項目	24項目	100.0%	11
南コミュニティセンター (市民活動振興室)	24項目	24項目	100.0%	15
東北コミュニティセンター (市民活動振興室)	24項目	24項目	100.0%	19
西コミュニティセンター (市民活動振興室)	24項目	24項目	100.0%	23
西南コミュニティセンター (市民活動振興室)	24項目	24項目	100.0%	27
東コミュニティセンター (市民活動振興室)	24項目	24項目	100.0%	31
公園墓地 (市民課)	25項目	24項目	96.0%	35
中央高齢者福祉センター (高齢介護室)	43項目	43項目	100.0%	39
西高齢者福祉センター (高齢介護室)	37項目	37項目	100.0%	45
すばる・北斗福祉作業所 (障害福祉課)	21項目	21項目	100.0%	50
大谷の里 (障害福祉課)	18項目	18項目	100.0%	55
あかつき・ひばり園等(5施設) (子育て支援課)	54項目	53項目	98.1%	60
国道1号高架下駐車場 (都市計画室)	22項目	21項目	95.5%	66
有料自転車駐車場 (道路交通課)	28項目	26項目	92.9%	70
都市公園 (公園みどり課)	20項目	19項目	95.0%	75
エスポアール (社会教育課)	61項目	60項目	98.4%	80
中央公民館 (社会教育課)	48項目	46項目	95.8%	87
学び館 (社会教育課)	47項目	46項目	97.9%	93
野外活動センター (文化スポーツ室)	39項目	39項目	100.0%	99
市民体育館 (文化スポーツ室)	47項目	47項目	100.0%	105
地域交流センター (文化スポーツ室)	46項目	46項目	100.0%	111
計	782項目	770項目	98.5%	

1. 施設の概要

検証日 平成30年5月28日(月)

(1)施設名	市民会館			
(2)所在地	寝屋川市秦町41番1号			
(3)設置年月	昭和45年5月			

2. 指定管理者の概要

11111111111111111				
(1)指定管理者名	株式会社ケイミックスパブリックビジネス (平成29年4月3日付け「株式会社ケイミックスの会社分割に係る承継届」を受理)			
(2)所在地	東京都港区虎ノ門二丁目2番5号			
(3)指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日 (平成29年4月3日付け「株式会社ケイミックスの会社分割に係る承継届」を受理)			
	①会館の利用の許可に関する業務			
	②会館の利用に係る利用料金徴収に関する業務			
(4)業務の範囲	③会館の施設及びその附属設備の維持管理に関する業務			
	④市民活動センター及び東図書館の保安警備、清掃、消耗品の補充の業務			
	⑤その他、会館の運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務を除く業務			

項	目	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)条例に定められた事 れたか。	業報告書が提出さ	■適正で □改善を		
(2)法令及び条例、協定か。	書等が遵守された	■適正で □改善を		
2. 維持管理について				
(1)施設設備の維持のた 各種の安全マニュアルカ		■適正で □改善を		
(2)会館内の日常的な清 実施。	掃・点検・整備の	■適正で □改善を	, .	
(3)会館内の衛生管理業 施。	務の定期的な実	■適正で □改善を		
(4)施設管理の安全基準われたか。	に沿った運営が行	■適正で □改善を		
(5)初期活動体制及び緊 画がつくられたか。	急避難体制等の計	■適正で □改善を	, .	
(6)火災予防や盗難防止 に万全を期されたか。	等のため、施錠等	■適正で □改善を		
(7) 備品その他の器具のれたか。	整理整頓に努めら	■適正で □改善を		

(8)駐車場の管理業務が適切に行われたか。	■適正である□改善を要する	
(9)雑排水槽・汚水槽保守点検がされたか。	■適正である □改善を要する	
(10)機器等の運転管理業務が適切に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(11)消防設備(非常警報設備・消火器・ 誘導灯設備・避難器具等)等の保守点検 がされたか。	■適正である □改善を要する	
(12)水道設備(専用水道)保守点検がさ れたか。	■適正である□改善を要する	
(13)受水槽保守点検(保守及び清掃業務 年1回)がされたか。	■適正である □改善を要する	
(14)舞台管理に関する業務が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(15)舞台装置設備の保守点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(16)舞台照明設備の保守点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(17)音響設備の保守点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(18)空調機械設備の点検業務が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(19)冷暖房機設備の保守点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(20)各種ポンプ設備の保守点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(21)エレベーター設備 (2台) の保守点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(22)電気設備の点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(23)自動ドア設備(1台)の点検が適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
3. 事業運営について	•	
(1)市民会館事業計画のとおり運営がされたか。	■適正である □改善を要する	
(2)市民の利用率向上対策について、計画のとおり実施されたか。	■適正である □改善を要する	
(3)自主事業の実施について、計画のとおり実施されたか。	■適正である□改善を要する	

(4)自主事業の企画・実施にあたっては、 市民ニーズを尊重しながら、関係者打ち 合わせ等を大切にし行われたか。	□適正である ■改善を要する	一部の自主事業について、市民ニーズを把握し きれず、予定の成果を得られなかったことか ら、改善を求める。				
4. 職員体制等について						
(1)親切・丁寧な態度でかつ規律と節度をもって、業務を遂行させたか。	■適正である □改善を要する					
(2)名札は着用されたか。	■適正である□改善を要する					
(3)従事者名簿の提出がされたか。	■適正である □改善を要する					
(4) 仕様書に定める受付業務従事者が配置されたか。	■適正である □改善を要する					
(5)仕様書に定める防火管理者が配置され、当該業務が遂行されたか。	■適正である □改善を要する					
(6)仕様書に定める清掃業務従事者が配置され、当該業務が遂行されたか。	■適正である□改善を要する					
(7)仕様書に定める警備業務従事者が配置され、当該業務が遂行されたか。	■適正である □改善を要する					
(8)仕様書に定める電気設備員及び空調設備員が配置され、当該業務が遂行されたか。	■適正である □改善を要する					
(9)従事者は、仕様書に定める会館運営に必要な研修を受講したか。	■適正である □改善を要する					
(10)従事者は、仕様書に定める年1回以 上健康診断を受けたか。	■適正である□改善を要する					
(11)従事者の中から1人の統括責任者を 定めたか。	■適正である□改善を要する					
(12)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する					
5. 利用等について ※次ページ「4. 私	川用状況」を参照					
(1)会館の利用の手引きは作成されたか。	■適正である□改善を要する					
(2)利用者の声を受け止めるためアンケートを実施し、施設の管理運営に可能な限り反映されたか。	■適正である□改善を要する					
(3)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む)がスムーズに行われたか。	■適正である□改善を要する					
(4)利用者に対する利用説明、施設説明がされたか。	■適正である□改善を要する					
(5)利用促進のために、広報・PRが行われたか。	■適正である□改善を要する					
(6)利用促進のために、インターネットを 活用されたか。	■適正である□改善を要する					

6. 報告業務等について			
(1) 統括責任者により所管課との連絡がスムーズに行われたか。	■適正である□改善を要する		
(2)月別利用状況等報告書(統計資料)の作成がされたか。	■適正である□改善を要する		
7. 収支状況について ※次ページ「5.	収支状況」を参	照	
(1)利用料金の収入実績が適正であるか。	□適正である■改善を要する	あるが、当初の見i	の回帰が減少したことも要因では 込みに比べて利用者が減少したこ 金が赤字になっているため、利用 ある。
(2)管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する		
(3)財務内容に問題点はないか。	■適正である□改善を要する		
8. その他			
(1)個人情報保護条例及び個人情報取扱特 記事項の規定に則り、個人情報の適正な 管理が行われたか。	■適正である□改善を要する		
(2)利用申込書等、個人情報の記載された 書類等が、施錠可能な場所へ保管・管理 されているか。	■適正である □改善を要する		
. 利用状況			
① 指 標 名	単位		定義(説明)
利用者数	人	市」	民会館の利用者数
守	H28	H29	増減
実績値	269, 000	256, 818	-12, 182
② 指 標 名	単位		定義(説明)
利用件数	件	市」	民会館の利用件数

H28

5, 547

実績値

H29

5, 644

増減

97

5. 収支状況 単位(円)

·	以文状况				単 位(円)
	内 訳	決算額	予算額	差 引	備 考
	利用料金	32, 083, 028	40, 325, 000	-8, 241, 972	休館による回帰減等のため、当初見込みに 比べて利用が少なかった。
	市委託料	58, 287, 000	58, 287, 000	0	
収	その他	7, 122, 539	10, 401, 000	-3, 278, 461	利用減による舞台人件費の減少
入	舞台増員人件費	6, 346, 890			
	コピー、販売手数料	775, 649			
	自主事業収入	10, 409, 025	17, 873, 000	-7, 463, 975	告知の方法や開催時期等の需要予測誤りに よる利用減
	小計 (a)	107, 901, 592	126, 886, 000	-18, 984, 408	
	人件費	20, 693, 456	19, 345, 000	1, 348, 456	
	常勤職員	14, 884, 862		14, 884, 862	
	非常勤職員	5, 743, 123		5, 743, 123	
	福利厚生費	65, 471		65, 471	
	旅費	111, 180		111, 180	
	一般消耗品費	1, 046, 959	785, 000	261, 959	
	印刷製本費	24, 840	162, 000	-137, 160	
	光熱水費	19, 628, 638	28, 302, 000	-8, 673, 362	利用減及び契約電力会社の変更、省エネ努 力
	修繕料	659, 484	649, 000	10, 484	ピンスポットライト交換 146,448 小ホール舞台照明LED交換 112,752 ガスヒートポンプ空調設備修繕 92,232
	電話料	283, 156	179, 000	104, 156	
支	郵便料	57, 458	100, 000	-42, 542	
出	手数料	39, 093		39, 093	振込手数料 等
	保険料	104, 520	105, 000	-480	
	委託料	49, 820, 688	53, 710, 000		舞台増員人件費の減少に伴う 清掃・設備・警備 28,588,248 舞台管理 13,660,650 空調器点検 2,336,256
	使用料	896, 094	1, 175, 000		リース料 828, 540 WEBサーバー管理費 67, 554
	公課費	1, 621, 791	1, 637, 000	-15, 209	
	その他	2, 535, 396	2, 864, 000	-328, 604	
	本社管理費	2, 400, 000	2, 864, 000	-464, 000	指定管理業務に係る経理処理業務、給与計 算及び労務管理、品質管理支援 等
	負担金	59,000			
	教育費、受信料	76, 396			
	自主事業費	13, 023, 445	17, 873, 000	-4, 849, 555	事業内容の見直し等による経費節減
	小計 (b)	110, 546, 198	126, 886, 000	-16, 339, 802	
	収支額 (a) - (b)	-2, 644, 606	0		自主事業における集客数が見込みを下回っ たため

事業計画書に基づき、文化の向上及び福祉の増進に向けて様々な事業を開催しており、来場者からはいずれも高い満足度を得られているものの、一部自主事業の集客数が見込みを下回った。今後、自主事業の参加者数の向上と利用率の向上の取組に一層努められたい。

7. 新たな提案・事業・協議等

駐車場が満車になった場合に、来場者に近隣の駐車場マップを渡すなどし、交通渋滞等を防ぎ、駐車場に関するトラブルや苦情を軽減することができた。

8. 総合所見

施設の管理運営業務については、適正に遂行されている。

平成28年度と比較し、利用者数は前年度より減少したが、自主事業として、ファミリー向けの「しまじろうコンサート」の開催をはじめ、著名なタレントやアーティストを採用した事業等、幅広い世代に向けての積極的な取組を進めたことにより、施設全体の利用件数が増加するなど、利用促進に努められている。

また、エネルギー使用量の削減にも積極的に取り組み、一層のコスト削減を行った。

平成30年度以降は指定管理業務3年目となり、2年間で培ったネットワークやノウハウを活用し、市民のニーズを履まえた自主事業の実施や、施設の管理運営を行い、文化の向上、福祉の増進を図るとともに、更なる市民活動の推進に努められたい。

1. 施設の概要

検証日 平成30年5月28日 (月)

(1)施設名	市民活動センター
(2)所在地	寝屋川市秦町41番1号(寝屋川市立市民会館4階)
(3)設置年月	平成14年10月

2. 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	特定非営利活動法人 寝屋川市民活動ネット・なかま			
(2)所在地	寝屋川市秦町41番1号(寝屋川市立市民会館4階)			
(3)指定期間	· 成25年4月1日~平成30年3月31日			
	①市民活動の促進を図ること又は市民活動を行う者の交流を図ることについて必要なセンターの施設及び附属設備の利用に関する業務			
(4)業務の範囲	②市民活動に関する情報の収集及び提供に関する業務			
	③その他、センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に 属する事務を除く業務			

項	目	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)条例に定められた事態れたか。	業報告書が提出さ	■適正で □改善を		
(2)法令及び条例、協定か。	書等が遵守された	■適正で □改善を		
2. 維持管理について				
(1)施設等が常に良好になるように努めているか。	幾能し、使用でき	■適正で □改善を		
(2)事故等の発生に備え、び緊急避難体制等の計画		■適正で □改善を		
(3)火災予防や盗難防止等に万全を期されたか。	等のため、施錠等	■適正で □改善を		
(4) 備品その他の器具の動れたか。	整理整頓に努めら	■適正で □改善を		
(5)仕様書に基づく維持を実施されたか。	管理業務が適正に	■適正で □改善を		
3. 事業運営について				
(1)事業計画どおり適切 たか。	こ事業を実施され	■適正で □改善を		
(2)市民活動に関する情報をからい。	報収集・提供に努	■適正で □改善を		
(3)センター機能を充実事業を企画・立案された		■適正で □改善を		

(4)自主事業を企画・立案されたか。	■適正である □改善を要する	
4. 職員体制等について		
(1)名札を着用の上、親切かつ丁寧な態度 で、規律と節度をもって、業務を遂行さ れたか。	■適正である□改善を要する	
(2)従事者名簿が提出されたか。	■適正である □改善を要する	
(3)施設管理責任者を定め、従事者を適切に指揮監督されたか。	■適正である □改善を要する	
(4)従事者は、仕様書に定めるセンターの管理運営に必要な研修を受講したか。	■適正である □改善を要する	
(5)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5. 利用等について ※次ページ「4. **	川用状況」を参照	7
(1)センターの利用の手引を作成されたか。	■適正である □改善を要する	
(2)利用許可等の手続を適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(3)利用促進のための広報・PRが行われたか。	■適正である □改善を要する	
(4)利用促進のために、インターネットを活用されたか。	■適正である □改善を要する	
(5)利用者の声を受け止めるためのアン ケートを実施し、可能な限り業務に反映 されたか。	■適正である□改善を要する	
6. 報告業務等について		
(1)施設管理責任者により所管課との連絡がスムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
(2)利用状況等の統計資料を適切に作成されたか。	■適正である□改善を要する	
7. 収支状況について ※次ページ「5.	収支状況」を参	照
(1)収支状況が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(2)経費節減を図られたか。	■適正である □改善を要する	
(3)業務に関する経費を整理した帳簿を備えるとともに、関係書類を保管しているか。	■適正である□改善を要する	
8. その他		
(1)個人情報保護条例及び個人情報取扱特 記事項の規定に則り、個人情報の適正な 管理が行われたか。	■適正である □改善を要する	
(2) 苦情等に対して、適切に対応し、改善策を講じたか。	■適正である□改善を要する	

4. 利用状況

① 指 標 名	単位	定	義(説明)
利用者数	人	市民活動セ	ンターの延べ利用者数
実績値	H28	H29	増減
夫旗 但	18, 491	20, 299	1,808

② 指 標 名	単位	定	養(説明)
登録団体数	団体	市民活動も	アンターの登録団体数
生华岳	H28	H29	増減
実績値	170	171	1

5. 収支状況 単位(円)

<u>. </u>	<u>収义认优</u>				単位 (円)
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考
	使用料	350,000	360, 000	-10,000	
ЦZ	市委託料	8, 254, 000	8, 254, 000	0	
入	雑入	229, 590	301, 000	-71, 410	
	自主事業収入	0	30, 000	-30, 000	
	小計 (a)	8, 833, 590	8, 945, 000	-111, 410	
	人件費	6, 489, 399	6, 750, 000	-260, 601	
	常勤職員	4, 104, 000	4, 104, 000	0	
	非常勤職員	1, 938, 198	2, 006, 000	-67, 802	ボランティアスタッフ謝金含
	福利厚生費	447, 201	640, 000	-192, 799	介護保険料等の事業主負担減
	報償費	351,000	350, 000	1,000	
	旅費	78, 150	85, 000	-6, 850	
	一般消耗品費	386, 669	480, 000	-93, 331	当初計画に比べ消耗品の購入が少 なかったため
	食糧費	0	10, 000	-10, 000	
	印刷製本費	64, 800	100, 000	-35, 200	
文	修繕料	30, 000	44, 000	-14, 000	パソコンメンテナンス料
-	電話料	106, 140	150, 000	-43, 860	
	郵便料	114, 447	200, 000	-85, 553	
	手数料	864	30, 000	-29, 136	振込手数料
	保険料	3, 120	4, 000	-880	
	使用料	185, 280	212, 000	-26, 720	印刷機リース料 155,520 各種講座等会議室使用料 29,760
	備品購入費	71,000	200, 000	-129, 000	料理室たこ焼き(3台) 58,260
	その他	288, 144	300, 000	-11, 856	
	センター事業費	284, 544	300, 000	-15, 456	ふれあいフェスタ事業
	雑費	3, 600	0	3,600	
	自主事業費	25, 914	30, 000	-4, 086	
	小計 (b)	8, 194, 927	8, 945, 000	-750, 073	
	収支額 (a) - (b)	638, 663	0		
		•			

特になし

7. 新たな提案・事業・協議等

登録団体への連絡について、毎回郵送するのではなく、団体が窓口に来られる日を計画的に把握し、郵送代を節約する等、経費削減への取組に努めた。

自主事業である「ふれあいフェスタ」について、昨年度までは市民会館4階フロアのみでの 開催だったが、市民会館や東図書館と積極的に連携し、全フロアで開催するなど、利用者数の 増加に努めた。

8. 総合所見

施設の管理運営業務については、適正に遂行されている。

市民活動の促進に向けて、情報掲示スペースの提供やセンターニュースの発行、広報紙の活用などを通して、市民活動に関する情報提供を行った。

また、ふれあいフェスタや講座等の自主事業の開催を積極的に行ったことにより、年間の利用者数も増加し、市民活動の促進に向けて努めている。

平成29年度をもって指定管理者期間の第二期が終了し、平成30年度より引き続き指定管理者としてセンターの運営管理を行ってもらうが、今後もより多くの方に利用していただけるよう努められたい。

1. 施設の概要

検証日 平成30年5月22日 (火)

(1)施設名	西北コミュニティセンター
(2)所在地	寝屋川市松屋町20番30号
(3)設置年月	昭和56年10月

2. 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	西北コミュニティセンター運営協議会
(2)所在地	寝屋川市松屋町20番30号
(3)指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
	①センターの使用の許可に関する業務
(4)業務の範囲	②センターの施設及びその附属設備の維持管理に関する業務
	③センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務 を除く業務

. 使証均日				
項	目	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)法令及び条例、協定 か。	書等が遵守された	■適正で □改善を		
(2)事業報告書は適正にか。	作成されている	■適正で □改善を		
(3)地域住民のニーズに 供に努めているか。	応じたサービス提	■適正で □改善を		
2. 維持管理について			·	
(1)施設等が常に良好にるように努めているか。		■適正で □改善を		
(2)事故等の発生に備えび緊急避難体制等の計画か。	、初期活動体制及 画を立てている	■適正で □改善を		
(3)犯罪行為防止のため期しているか。	、施錠等に万全を	■適正で □改善を		
(4)仕様書に基づく維持実施されたか。	管理業務が適正に	■適正で □改善を		
3. 事業運営について			·	
(1)コミュニティづくり 事業の企画・立案をして		■適正で □改善を		
(2)事業計画どおりの事れたか。	業が適切に実施さ	■適正で □改善を		
4. 職員体制等につい	<u>て</u>			
(1)従事者が名札着用の な態度で、規律と節度な 遂行していたか。		■適正で □改善を		

		7
(2)最低配置人員は守られているか。 (9:00~17:00=2人、17:00~22:00=1人)	■適正である□改善を要する	
(3)防火管理者(甲種)の資格を有する事務 責任者(館長)が配置されているか。	■適正である□改善を要する	
(4)従事者は、年1回以上健康診断を受けたか。	■適正である □改善を要する	
(5)従事者は、センターの運営に必要な研修を受けたか。	■適正である □改善を要する	
(6) 非常時を想定した避難訓練を実施したか。	■適正である□改善を要する	
(7)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	
5. 利用等について		
(1)住民の平等利用は確保されているか。	■適正である □改善を要する	
(2)利用促進のための努力はされているか。	■適正である □改善を要する	
(3)使用許可等の手続は適正に行われているか。	■適正である □改善を要する	
3 / J ⁴ 0		
る。 6. 報告業務等について		
	□適正である □改善を要する	滅失,損傷がなかった
6. 報告業務等について (1) 施設等が滅失し、又は損傷したとき	 □適正である	滅失, 損傷がなかった 事故等が発生しなかった
6. 報告業務等について (1)施設等が滅失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を報告したか。 (2)センターにおいて事故等が発生したときは、直ちに対応を行うとともに、その	□適正である □改善を要する □適正である □改善を要する	
6. 報告業務等について (1)施設等が滅失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を報告したか。 (2)センターにおいて事故等が発生したときは、直ちに対応を行うとともに、その状況を報告したか。 (3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記	□適正である □改善を要する □適正である □改善を要する	事故等が発生しなかった
6. 報告業務等について (1)施設等が滅失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を報告したか。 (2)センターにおいて事故等が発生したときは、直ちに対応を行うとともに、その状況を報告したか。 (3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。 (4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされた	□適正である □改善を要する □適正である □改善を要する □改善を要する □適正である □改善を要する	事故等が発生しなかった 不可抗力による損害が生じなかった
6. 報告業務等について (1)施設等が滅失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を報告したか。 (2)センターにおいて事故等が発生したときは、直ちに対応を行うとともに、その状況を報告したか。 (3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。 (4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされたか。	□適正である □改善を要する □適正である □改善を要する □改善を要する □適正である □改善を要する	事故等が発生しなかった 不可抗力による損害が生じなかった
6. 報告業務等について (1)施設等が滅失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を報告したか。 (2)センターにおいて事故等が発生したときは、直ちに対応を行うとともに、その状況を報告したか。 (3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。 (4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされたか。 7. 収支状況について	□適正である □改善を要する □適正である □適正である □改善を要する □改善を要する □改善を要する □改善を要する □改善を要する	事故等が発生しなかった 不可抗力による損害が生じなかった

8. その他		
(1)個人情報保護条例、個人情報取扱特記 事項等に基づき、個人情報が適正に取り 扱われているか。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情等に対して、適切な対応がされたか。また、改善策が講じられたか。	■適正である □改善を要する	

4. 利用状況

① 指 標 名	単位		定義(説明)
施設利用者数	人	体育	館等の延べ利用者数
実績値	H28	H29	増減
夫棋 個	56, 242	56, 123	-119

② 指 標 名	単位		定義(説明)
施設利用団体数	団体	施設を	と利用した延べ団体数 のである。
117 GH GH	H28	H29	増減
実績値	3, 623	3, 530	-93

5. 収支状況 単位 (円)

1.	内 訳	決算額	予算額	辛 コ	/++· +v
		八开识	」	差引	備 考
	市委託料	17, 474, 000	17, 474, 000	0	
\wedge	預金利子	39	1,000	-961	
	自主事業収入	0	0	0	
	小計 (a)	17, 474, 039	17, 475, 000	-961	
-	人件費	8, 232, 657	8, 140, 000	92, 657	
	常勤職員	2, 640, 000	2, 640, 000	•	館長報酬
	非常勤職員	5, 096, 700	5, 000, 000	,	アルバイト賃金
	福利厚生費	495, 957	500, 000	-4, 043	労働保険料、社会保険料事業主負担金等
j	旅費	0	3,000	-3, 000	
-	一般消耗品費	343, 412	300, 000	43, 412	新聞代、日用品、事務用品等
ll L	印刷製本費	115, 344	150, 000	-34, 656	あいまし、ロガロ、チのガロロ マ コミセンだより用紙、インクカートリッジ 等
=	光熱水費	2, 537, 453	2, 470, 000	67, 453	電気、ガス、水道
	修繕料	219, 921	300, 000	-80, 079	LAN修理 107,136 キュービクル動力電流取替 81,000 屋根修理 7,898
~	電話料	135, 098	140, 000	-4, 902	
	郵便料	39, 739	40,000	-261	
1	保険料	20, 000	20,000	0	施設賠償責任保険料
	委託料	4, 155, 318	4, 121, 666	33, 652	巡回等業務 2,513,652 エレベーター保守点検業務 616,896 ワックス清掃等業務委託 243,194
1	使用料	24, 770	25, 000		NHK受信料
	備品購入費	111, 109	110,000	1, 109	ルームエアコン 98, 280 フライパン 12, 829
	公課費	640, 200	680, 000	-39, 800	
-	その他	899, 018	975, 334	-76, 316	
	本部事業費	410, 000	410,000	0	コミセンまつり事業
	部会事業費	406, 182	480,000		部会事業活動費
	事務諸費	82, 836	85, 334	-2, 498	お茶代等
	自主事業費	0	0	0	
	小計 (b)	17, 474, 039	17, 475, 000	-961	
П	収支額 (a) - (b)	0	0		

6. 指示・改善事項

特になし

7. 新たな提案・事業・協議等

各コミセンが情報共有を図り、新たな電気小売事業者と電気需要契約を締結するための協議を行い、経費削減のための取組みを行った。

館内の非常灯、誘導灯の更新やトイレ内の便器すべてをウォシュレット化するなど、施設の改善、 市民サービスの向上に努めた。

8. 総合所見

施設の管理運営については、適正に遂行されている。

利用者数及び利用団体数に大きな変化はなく、コミセンまつりの開催やサークル活動の支援等、各種地域団体と協力を行いながら、地域住民の活動拠点として利用促進に努めている。

簡易な補修・修繕についても、自分たちで積極的に行う等、一定の経費削減に努めている。

また、照明器具のLED化等の促進や、新たな電気小売事業者との電気需要契約を進めるなど、経費削減及び予算の効率化を図るための積極的な取組みは評価できる。

1. 施設の概要 検証日 平成30年5月24日 (木)

(1)施設名	南コミュニティセンター (分館を含む)
(2)所在地	寝屋川市下木田町16番50号(分館:寝屋川市堀溝三丁目16番6号)
(3)設置年月	昭和58年4月(分館:平成23年4月)

2. 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	南コミュニティセンター運営協議会
(2)所在地	寝屋川市下木田町16番50号
(3)指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
	①センター及び分館の使用の許可に関する業務
(4)業務の範囲	②センター及び分館の施設及びその附属設備の維持管理に関する 業務
	③センター及び分館の運営に関する業務のうち、市長の権限に属 する事務を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)法令及び条例、協定言か。	書等が遵守された	■適正で □改善を		
(2)事業報告書は適正に作か。	作成されている	■適正で □改善を		
(3)地域住民のニーズに原供に努めているか。	なじたサービス提	■適正で □改善を		
2. 維持管理について				
(1)施設等が常に良好にあるように努めているか。	幾能し、使用でき	■適正で □改善を		
(2)事故等の発生に備え、 び緊急避難体制等の計画 か。		■適正で □改善を		
(3)犯罪行為防止のため、 期しているか。	施錠等に万全を	■適正で □改善を		
(4)仕様書に基づく維持管 実施されたか。	管理業務が適正に	■適正で □改善を		
3. 事業運営について				
(1) コミュニティづくりる 事業の企画・立案をしてい		■適正で □改善を		
(2)事業計画どおりの事業れたか。	業が適切に実施さ	■適正で □改善を		
4. 職員体制等について				
(1)従事者が名札着用の_ な態度で、規律と節度を 遂行していたか。		■適正で □改善を		

		-
(2)最低配置人員は守られているか。 (9:00~17:00=2人、17:00~22:00=1人)	■適正である□改善を要する	
(3)防火管理者(甲種)の資格を有する事務 責任者(館長)が配置されているか。	■適正である □改善を要する	
(4)従事者は、年1回以上健康診断を受けたか。	■適正である □改善を要する	
(5)従事者は、センターの運営に必要な研修を受けたか。	■適正である□改善を要する	
(6) 非常時を想定した避難訓練を実施したか。	■適正である□改善を要する	
(7)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5. 利用等について		
(1)住民の平等利用は確保されているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用促進のための努力はされている か。	■適正である□改善を要する	
(3)使用許可等の手続は適正に行われているか。	■適正である□改善を要する	
6. 報告業務等について		
(1)施設等が滅失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を報告したか。	□適正である □改善を要する	滅失,損傷がなかった
(2)センターにおいて事故等が発生したときは、直ちに対応を行うとともに、その状況を報告したか。	□適正である □改善を要する	事故等が発生しなかった
(3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。	□適正である □改善を要する	不可抗力による損害が生じなかった
(4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされたか。	□適正である □改善を要する	違反する事態が生じなかった
7. 収支状況について		
(1)収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(2)経費節減は図られているか。	■適正である□改善を要する	
(3)業務に関する経費を整理した帳簿を備えているか。また、関係書類を保管しているか。	■適正である□改善を要する	
8. その他		
(1)個人情報保護条例、個人情報取扱特記 事項等に基づき、個人情報が適正に取り 扱われているか。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情等に対して、適切な対応がされたか。また、改善策が講じられたか。	■適正である□改善を要する	

4. 利用状況

13/11/100					
① 指 標 名	単位		定義(説明)		
施設利用者数	人	体育館等の延べ利用者数			
生 体层	H28	H29	増減		
実績値	35, 069	33, 755	-1, 314		
② 指 標 名	苏华	定義(説明)			
6 14 W 1	単位		定義 (説明)		
施設利用団体数	団体	施言	定義(説明)		
		施言 H29			

5. 収支状況 単位 (円)

<u>. </u>	収支状況				単位(円)
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考
ılv	市委託料	18, 513, 000	18, 513, 000	0	
入	預金利子	43	1,000	-957	
,	自主事業収入	0	0	0	
	小計 (a)	18, 513, 043	18, 514, 000	-957	
	人件費	7, 647, 968	7, 860, 000	-212, 032	
	常勤職員	2, 640, 000	2, 640, 000	•	館長報酬
	非常勤職員	4, 234, 764	4, 370, 000	-135, 236	アルバイト賃金
	福利厚生費	773, 204	850, 000	-76, 796	労働保険料、社会保険料事業主負担金等
	旅費	82,000	105, 000	-23, 000	
	一般消耗品費	17, 760	100,000	-82, 240	
	印刷製本費	27, 000	40,000		コミセンだより用紙
	光熱水費	2, 520, 721	2, 570, 000	-49, 279	電気、ガス、水道
	修繕料	1, 147, 337	450, 000	697, 337	体育室空調1期改修 589,680 コミセン案内看板改修 140,400 実習室空調整備 135,000
١.	電話料	188, 359	200, 000	-11, 641	
文山	郵便料	18, 536	20, 000	-1, 464	
įΤ	保険料	37, 550	40,000	-2, 450	施設賠償責任保険料
	委託料	3, 921, 414	4, 150, 000	-228, 586	巡回等業務 1,448,950 エレベーター保守点検業務 912,384 ワックス・窓ガラス清掃等業務 453,680
	使用料	14, 545	20, 000	-5, 455	NHK受信料
	備品購入費	288, 306	150, 000	138, 306	既存案内サイン看板 174,960 ダイニングテーブル・チェア付き 53,784 司会者用演台 30,124
	公課費	608, 900	629, 000	-20, 100	
	その他	1, 992, 647	2, 180, 000	-187, 353	
	本部事業費	941, 405	930, 000	11, 405	コミセンまつり事業
	部会事業費	103, 626	250, 000	-146, 374	部会事業活動費
	事務諸費	947, 616	1,000,000	-52, 384	分館有償ボランティア経費 等
	自主事業費	0	0	0	
	小計 (b)	18, 513, 043	18, 514, 000	-957	
	収支額 (a) - (b)	0	0		

特になし

7. 新たな提案・事業・協議等

各コミセンが情報共有を図り、新たな電気小売事業者と電気需要契約を締結するための協議を行い、経 費削減のための取組を行った。

8. 総合所見

施設の管理運営については、適正に遂行されている。

利用者数及び利用団体数は減少しているが、コミセンだよりでのサークル活動や各部会での事業等の周知などを通じて、利用促進をPRするなど、地域コミュニティの醸成に努めている。 また、照明器具のLED化等の促進や、新たな電気小売事業者との電気需要契約を進めるなど、経費削減及び予算の効率化を図るための積極的な取組は評価できる。

1. 施設の概要

検証日 平成30年5月22日(水)

(1)施設名	東北コミュニティセンター
(2)所在地	寝屋川市成田町3番3号
(3)設置年月	昭和59年4月

2. 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	東北コミュニティセンター運営委員会			
(2)所在地	寝屋川市成田町3番3号			
(3) 指定期間 平成28年4月1日~平成33年3月31日				
	①センターの使用の許可に関する業務			
 (4)業務の範囲	②センターの施設及びその附属設備の維持管理に関する業務			
	③センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務 を除く業務			

2 *** * * * * * * * * * * * * * * * * *				
項	目	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)法令及び条例、協定 か。	事等が遵守された	■適正で □改善を		
(2)事業報告書は適正に行か。	作成されている	■適正で □改善を		
(3)地域住民のニーズに原供に努めているか。	芯じたサービス提	■適正で □改善を		
2. 維持管理について				
(1)施設等が常に良好に るように努めているか。	幾能し、使用でき	■適正で □改善を		
(2)事故等の発生に備え、 び緊急避難体制等の計画 か。	初期活動体制及 を立てている	■適正で □改善を		
(3)犯罪行為防止のため、 期しているか。	施錠等に万全を	■適正で □改善を		
(4)仕様書に基づく維持 実施されたか。	管理業務が適正に	■適正で □改善を		
3. 事業運営について				
(1)コミュニティづくりる 事業の企画・立案をしてい		■適正で □改善を		
(2)事業計画どおりの事業 れたか。	——- 業が適切に実施さ	■適正で □改善を		

4. 職員体制等について		
(1)従事者が名札着用の上、親切かつ丁寧 な態度で、規律と節度をもって、業務を 遂行していたか。	■適正である □改善を要する	
(2)最低配置人員は守られているか。 (9:00~17:00=2人、17:00~22:00=1人)	■適正である□改善を要する	
(3)防火管理者(甲種)の資格を有する事務 責任者(館長)が配置されているか。	■適正である□改善を要する	
(4)従事者は、年1回以上健康診断を受け たか。	■適正である □改善を要する	
(5)従事者は、センターの運営に必要な研修を受けたか。	■適正である□改善を要する	
(6)非常時を想定した避難訓練を実施したか。	■適正である□改善を要する	
(7)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	
5. 利用等について		
(1)住民の平等利用は確保されているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用促進のための努力はされている か。	■適正である □改善を要する	
(3)使用許可等の手続は適正に行われているか。	■適正である □改善を要する	
6. 報告業務等について		
(1)施設等が滅失し、又は損傷したとき は、直ちにその旨を報告したか。	□適正である □改善を要する	滅失,損傷がなかった
(2)センターにおいて事故等が発生したと きは、直ちに対応を行うとともに、その 状況を報告したか。	□適正である□改善を要する	事故等が発生しなかった
(3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。	□適正である □改善を要する	不可抗力による損害が生じなかった
(4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされたか。	□適正である □改善を要する	違反する事態が生じなかった
7. 収支状況について		
(1)収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(2)経費節減は図られているか。	■適正である□改善を要する	

(3)業務に関する経費を整理した帳簿を備えているか。また、関係書類を保管しているか。	■適正である□改善を要する	
8. その他		
(1)個人情報保護条例、個人情報取扱特記 事項等に基づき、個人情報が適正に取り 扱われているか。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情等に対して、適切な対応がされたか。また、改善策が講じられたか。	■適正である □改善を要する	

. 利用状況					
① 指 標 名	単位	定義(説明)			
施設利用者数	人	人体育館等の延べ利用者数			
安德估	H28	H29	増減		
実績値	55, 476	54, 786	-690		
② 指 標 名	単位	定義(説明)			
施設利用団体数	団体	施設を利用した延べ団体数			
安德估	H28	H29	増減		
実績値	3, 829	3,716	-113		

5. 収支状況 単位(円)

		内訳	決算額	予算額	差引	備考
	Ħ	丁委託料	17, 889, 000	17, 889, 000	0	
	預	頁金利子	38	986	-948	
収	紿	操越金	14	14	0	
入	. 7	この他	28, 153	0	28, 153	
	L	還付金	28, 153	0	28, 153	前館長雇用保険料還付金
	É	自主事業収入	0	0	0	
		小計 (a)	17, 917, 205	17, 890, 000	27, 205	
	Y	(件費	8, 471, 516	9, 000, 000	-528, 484	
		常勤職員	2, 640, 000	2, 640, 000	0	館長報酬
		非常勤職員	5, 249, 050	5, 638, 000	-388, 950	アルバイト賃金
	L	福利厚生費	582, 466	722, 000	-139, 534	労働保険料、社会保険料事業主負担金等
	L	於費	0	10, 000	-10, 000	
	L	一般消耗品費	263, 025	170, 000	93, 025	日用品、事務用品 等
	L	17刷製本費	0	1,000	-1, 000	
	爿	光熱水費	2, 448, 263	2, 478, 000	-29, 737	電気、ガス、水道
	僧	多繕料	413, 000	300, 000	113, 000	ロビー横会議室への引き戸修繕 305,000 体育館照明修繕 108,000
	電		108, 602	97, 000	11, 602	
支	垂	11便料	45, 146	42,000	3, 146	
出	∃	F数料	15, 560	2,000	13, 560	振込手数料 他
	仴	R 険料	18, 790	19, 000	-210	施設賠償責任保険料
	孝	桑託料	3, 379, 289	3, 485, 000	-105, 711	巡回等業務 1,499,067 ワックス清掃等業務 735,162 エレベーター保守点検業務 616,896
	偵		59, 818	58, 000	1,818	ダスキンモップ 他
	俳	情品購入費 	717, 841	100, 000	617, 841	卓球台 2 基 260,000 パソコン・プリンター一式 187,750 掲示板 2 基 180,360
	1	は課費	703, 100	784, 000	-80, 900	
	そ	その他	1, 273, 205	1, 344, 000	-70, 795	
		本部事業費	1, 060, 731	1, 104, 000	-43, 269	コミセンまつり事業
	ļ	部会事業費	212, 474	240, 000	-27, 5 <u>2</u> 6	部会事業活動費
	É	主事業費	0	0	0	
		小計 (b)	17, 917, 155	17, 890, 000	27, 155	
	収	双支額 (a) - (b)	50	0		

6. 指示·改善事項

特になし

7. 新たな提案・事業・協議等

各コミセンが情報共有を図り、新たな電気小売事業者と電気需要契約を締結するための協議を行い、 経費削減のための取組を行った。

また、現状の課題や市民ニーズに対応できるよう、運営に関する規則等の見直しを行った。

8. 総合所見

施設の運営管理については、適正に遂行されている。

利用者数及び利用団体数は若干減少しているが、体育館の利用範囲において、昨年度まで一団体につき一区分全面貸出ししていたものを、利用人数に応じて使用面積を定めることにより、同一区分に複数の団体がスポーツ活動を行えるように変更する等、利便性の向上に努めている。

また、照明器具のLED化等の促進や、新たな電気小売事業者との電気需要契約を進めるなど、経費削減及び予算の効率化を図るための積極的な取組は評価できる。

1. 施設の概要 検証日 平成30年5月23日 (水)

	<u> </u>	(/1*/
(1)施設名	西コミュニティセンター	
(2)所在地	寝屋川市葛原二丁目7番1号	
(3)設置年月	昭和60年11月	

2. 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	西コミュニティセンター推進委員会
(2)所在地	寝屋川市葛原二丁目7番1号
(3)指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
	①センターの使用の許可に関する業務
(4)業務の範囲	②センターの施設及びその附属設備の維持管理に関する業務
	③センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務 を除く業務

· 火血 メロ				
項	I	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)法令及び条例、協定書か。	等が遵守された	■適正で □改善を		
(2)事業報告書は適正に作か。	成されている	■適正で □改善を		
(3)地域住民のニーズに応供に努めているか。	じたサービス提	■適正で □改善を		
2. 維持管理について				
(1)施設等が常に良好に機るように努めているか。	能し、使用でき	■適正で □改善を		
(2)事故等の発生に備え、び緊急避難体制等の計画にか。	初期活動体制及 を立てている	■適正で □改善を		
(3)犯罪行為防止のため、 期しているか。	施錠等に万全を	■適正で □改善を		
(4)仕様書に基づく維持管実施されたか。	理業務が適正に	■適正で □改善を		
3. 事業運営について				
(1) コミュニティづくりを 事業の企画・立案をしてい		■適正で □改善を		
(2)事業計画どおりの事業れたか。	が適切に実施さ	■適正で □改善を		
4. 職員体制等について				
(1)従事者が名札着用の上な態度で、規律と節度を 遂行していたか。		■適正で □改善を		
(2)最低配置人員は守られ (9:00~17:00=2人、17:0		■適正で □改善を		

(3)防火管理者(甲種)の資格を有する事務 責任者(館長)が配置されているか。	■適正である□改善を要する	
(4)従事者は、年1回以上健康診断を受け たか。	■適正である □改善を要する	
(5)従事者は、センターの運営に必要な研修を受けたか。	■適正である□改善を要する	
(6)非常時を想定した避難訓練を実施したか。	■適正である□改善を要する	
(7)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5. 利用等について		
(1)住民の平等利用は確保されているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用促進のための努力はされている か。	■適正である□改善を要する	
(3)使用許可等の手続は適正に行われているか。	■適正である□改善を要する	
6. 報告業務等について		
(1)施設等が滅失し、又は損傷したとき は、直ちにその旨を報告したか。	□適正である □改善を要する	滅失, 損傷がなかった
(2) センターにおいて事故等が発生したと きは、直ちに対応を行うとともに、その 状況を報告したか。	□適正である□改善を要する	事故等が発生しなかった
(3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。	□適正である□改善を要する	不可抗力による損害が生じなかった
(4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされたか。	□適正である □改善を要する	違反する事態が生じなかった
7. 収支状況について		
(1)収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(2)経費節減は図られているか。	■適正である □改善を要する	
(3)業務に関する経費を整理した帳簿を備 えているか。また、関係書類を保管して いるか。	■適正である □改善を要する	
8. その他		
(1)個人情報保護条例、個人情報取扱特記 事項等に基づき、個人情報が適正に取り 扱われているか。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情等に対して、適切な対応がされたか。また、改善策が講じられたか。	■適正である□改善を要する	

4. 利用状况

① 指 標 名	単位		定義(説明)			
施設利用者数	人	体育館等の延べ利用者数				
中体际	H28	H29	増減			
実績値	27, 054	26, 377	-677			

② 指 標 名	単位 定義(説明)		
施設利用団体数	団体	施設を利用した延べ団体数	
4+ 4+ 6+	H28	H29	増減
実績値	2, 249	2, 217	-32

5. 収支状況 単位 (円)

<u> </u>	以文化							
	内 訳	決算額	予算額	差引	備 考			
(h)	市委託料	17, 004, 000	17, 004, 000	0				
以入	預金利子	12	1,000	-988				
	自主事業収入	0	0	0				
	小計 (a)	17, 004, 012	17, 005, 000	-988				
	人件費	6, 841, 148	6, 850, 000	-8, 852				
	常勤職員	5, 222, 970	5, 200, 000	22, 970	館長報酬			
	非常勤職員	660, 960	670,000	-9, 040	アルバイト賃金			
	福利厚生費	957, 218	980, 000	-22, 782	労働保険料、社会保険料事業主負担金等			
	旅費	11, 460	20,000	-8, 540				
	一般消耗品費	208, 477	200,000	8, 477	日用品、事務用品 等			
	印刷製本費	21,060	70,000	-48, 940				
	光熱水費	2, 063, 107	1, 950, 000	113, 107	電気、ガス、水道			
	修繕料	386, 856	300,000	86, 856	多目的室天井灯(LED)取替修理 290,304 体育館天井灯用安定期取替工事 58,104 煙感知器取替修理 38,448			
	電話料	43, 577	50, 000	-6, 423				
文山	郵便料	26, 226	50, 000	-23, 774				
Щ	保険料	43, 845	65, 000	-21, 155	施設賠償責任保険料			
	委託料	5, 183, 646	5, 230, 000	-46, 354	巡回等業務 3,823,200 エレベーター保守点検業務 544,320 清掃業務 279,474			
	使用料	328, 642	320,000	8, 642	印刷機、コピー機リース料 等			
	備品購入費	138, 796	100,000	38, 796	事務用パソコン 108,000 自転車 23,064 工場扇(体育館用) 5,378			
	公課費	577, 000	600, 000	-23, 000				
	その他	1, 130, 236	1, 200, 000	-69, 764				
	本部事業費	600, 590	550, 000	50, 590	コミセンまつり事業			
	部会事業費	438, 939	550, 000	-111, 061	部会事業活動費			
	事務諸費	90, 707	100,000	-9, 293	各種会議賄(お茶等)			
	自主事業費	0	0	0				
	小計 (b)	17, 004, 076	17, 005, 000	-924				
	収支額 (a) - (b)	-64	0					

特になし

7. 新たな提案・事業・協議等

各コミセンが情報共有を図り、新たな電気小売事業者と電気需要契約を締結するための協議を行い、 経費削減のための取組みを行った。

エリア外の利用者についても利用を促進するための取組として個人開放等での利用を許可できるよう 協議を行った。

8. 総合所見

施設の管理運営については、適正に遂行されている。

利用者数及び利用団体は若干減少しているが、各部会での事業等の周知などを通じて、利用促進をPRするなど、地域コミュニティの醸成に努めている。

また、照明器具のLED化等の促進や、新たな電気小売事業者との電気需要契約を進めるなど、経費削減及び予算の効率化を図るための積極的な取組は評価できる。

1. 施設の概要 検証日 平成30年5月25日 (金)

(1)施設名	西南コミュニティセンター
(2) 所在地	寝屋川市上神田一丁目30番1号
(3)設置年月	昭和63年4月

2. 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	西南地区コミュニティ推進委員会
(2)所在地	寝屋川市上神田一丁目30番1号
(3)指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
	①センターの使用の許可に関する業務
(4)業務の範囲	②センターの施設及びその附属設備の維持管理に関する業務
	③センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務 を除く業務

. 検証項目				
項	目	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)法令及び条例、協定書か。	等が遵守された	■適正で □改善を		
(2)事業報告書は適正に作か。	成されている	■適正で □改善を		
(3)地域住民のニーズに応供に努めているか。	じたサービス提	■適正で □改善を		
2. 維持管理について				
(1)施設等が常に良好に機るように努めているか。	能し、使用でき	■適正で □改善を		
(2)事故等の発生に備え、び緊急避難体制等の計画をか。		■適正で □改善を		
(3)犯罪行為防止のため、 期しているか。	施錠等に万全を	■適正で □改善を		
(4)仕様書に基づく維持管実施されたか。	理業務が適正に	■適正で □改善を		
3. 事業運営について				
(1)コミュニティづくりを 事業の企画・立案をしてい		■適正で □改善を		
(2)事業計画どおりの事業れたか。	が適切に実施さ	■適正で □改善を		
4. 職員体制等について				
(1)従事者が名札着用の上 な態度で、規律と節度をも 遂行していたか。		■適正で □改善を	w	
(2)最低配置人員は守られ (9:00~17:00=2人、17:0		■適正で □改善を		

(3)防火管理者(甲種)の資格を有する事務 責任者(館長)が配置されているか。	■適正である□改善を要する	
(4)従事者は、年1回以上健康診断を受け たか。	■適正である□改善を要する	
(5)従事者は、センターの運営に必要な研修を受けたか。	■適正である□改善を要する	
(6)非常時を想定した避難訓練を実施したか。	■適正である□改善を要する	
(7)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5. 利用等について		
(1)住民の平等利用は確保されているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用促進のための努力はされている か。	■適正である□改善を要する	
(3)使用許可等の手続は適正に行われているか。	■適正である□改善を要する	
6. 報告業務等について		
(1)施設等が滅失し、又は損傷したとき は、直ちにその旨を報告したか。	□適正である □改善を要する	滅失,損傷がなかった
(2) センターにおいて事故等が発生したときは、直ちに対応を行うとともに、その状況を報告したか。	□適正である □改善を要する	事故等が発生しなかった
(3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。	□適正である□改善を要する	不可抗力による損害が生じなかった
(4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされたか。	□適正である □改善を要する	違反する事態が生じなかった
7. 収支状況について	•	
(1)収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(2)経費節減は図られているか。	■適正である□改善を要する	
(3)業務に関する経費を整理した帳簿を備 えているか。また、関係書類を保管して いるか。	■適正である□改善を要する	
8. その他		
(1)個人情報保護条例、個人情報取扱特記 事項等に基づき、個人情報が適正に取り 扱われているか。	■適正である□改善を要する	
(2)苦情等に対して、適切な対応がされた か。また、改善策が講じられたか。	■適正である□改善を要する	

4. 利用状况

. 437137420							
① 指 標 名	単位		定義(説明)				
施設利用者数	人	体育室等の延べ利用者数					
実績値	H28	H29	増減				
夫 稹他	38, 041	36, 089	-1, 952				

② 指 標 名	単位	定義(説明)		
施設利用団体数	団体	施設を利用した延べ団体数		
生体 体	H28	H29	増減	
実績値	2, 494	2, 491	-3	

5. 収支状況 単位 (円)

	内 訳	決算額	予算額	差 引	備考
. [-	市委託料	17, 947, 000	17, 947, 000	0	
りょ	預金利子	44	1,000	-956	
<i></i>	自主事業収入	0	0	0	
	小計 (a)	17, 947, 044	17, 948, 000	-956	
	人件費	8, 442, 396	8, 602, 000	-159, 604	
	常勤職員	2, 640, 000	2, 640, 000	0	館長報酬
	非常勤職員	5, 054, 400	5, 142, 000	-87, 600	アルバイト賃金
	福利厚生費	747, 996	820, 000	-72, 004	労働保険料、社会保険料事業主負担金等
	旅費	126, 620	130, 000	-3, 380	
	一般消耗品費	190, 008	190, 000	8	新聞代、事務用品 等
	印刷製本費	16, 560	20, 000	-3, 440	封筒印刷
	光熱水費	2, 091, 244	2, 530, 000	-438, 756	電気、ガス、水道
	修繕料	1, 155, 664	300, 000		階段手摺・天井修理・壁紙修理 402,840 照明器具修理 386,640 トイレ洗面器自動水洗及び立水洗修理 168,480
_	電話料	42, 832	60, 000	-17, 168	
文	郵便料	33, 760	40, 000	-6, 240	
ш	保険料	38, 640	50, 000	-11, 360	施設賠償責任保険料
	委託料	3, 461, 175	3, 552, 000	-90,825	巡回等業務 1,909,431 エレベーター保守点検業務 635,040 清掃・ワックス等業務 377,268
	使用料	13, 990	14, 000	-10	NHK受信料
	備品購入費	612, 790	470, 000		パイプテント 190,728 テーブル・椅子 139,320 裁断機 84,672
	公課費	726, 900	720, 000	6, 900	
	その他	994, 465	1, 270, 000	-275, 535	
	本部事業費	697, 390	750, 000	-52, 610	西南まつり事業
	部会事業費	275, 384	500, 000	-224, 616	部会事業活動費
	事務諸費	21, 691	20, 000	1, 691	
	自主事業費	0	0	0	
	小計 (b)	17, 947, 044	17, 948, 000	-956	
	収支額 (a) - (b)	0	0		

特になし

7. 新たな提案・事業・協議等

各コミセンが情報共有を図り、新たな電気小売事業者と電気需要契約を締結するための協議を行い、経費削減のための取組を行った。

8. 総合所見

施設の管理運営については、適正に遂行されている。

利用者数は減少しているものの、コミセンだよりでのサークル活動や各部会での事業等の周知などを通じて利用促進をPRするなど、地域コミュニティの醸成に努めている。

また、照明器具のLED化等の促進や、新たな電気小売事業者との電気需要契約を進めるなど、経費削減及び予算の効率化を図るための積極的な取組は評価できる。

1. 施設の概要

検証日 平成30年5月23日(水)

		(Hans) .		- / 4 1 -	
(1)施設名	東コミュニティセンター				
(2)所在地	寝屋川市高宮新町32番2号		•		
(3)設置年月	平成4年4月		•		

2. 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	東コミュニティセンター運営委員会	
(2)所在地	寝屋川市高宮新町32番2号	
(3) 指定期間 平成28年4月1日~平成33年3月31日		
	①センターの使用の許可に関する業務	
(4)業務の範囲	②センターの施設及びその附属設備の維持管理に関する業務	
	③センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務 を除く業務	

. 使证均日				
項	目	検	証	特記事項
1. 全般的事項				
(1)法令及び条例、協定書か。	等が遵守された	■適正で □改善を		
(2)事業報告書は適正に作か。	成されている	■適正で □改善を		
(3)地域住民のニーズに応供に努めているか。	じたサービス提	■適正で □改善を		
2. 維持管理について				
(1)施設等が常に良好に機るように努めているか。	能し、使用でき	■適正で □改善を		
(2)事故等の発生に備え、び緊急避難体制等の計画をか。		■適正で □改善を		
(3)犯罪行為防止のため、 期しているか。	施錠等に万全を	■適正で □改善を		
(4)仕様書に基づく維持管実施されたか。	理業務が適正に	■適正で □改善を		
3. 事業運営について				
(1)コミュニティづくりを 事業の企画・立案をしてい		■適正で □改善を		
(2)事業計画どおりの事業れたか。	が適切に実施さ	■適正で □改善を		
4. 職員体制等について				
(1)従事者が名札着用の上 な態度で、規律と節度をも 遂行していたか。	、親切かつ丁寧 っって、業務を	■適正で □改善を		

(2)最低配置人員は守られているか。 (9:00~17:00=2人、17:00~22:00=1人)	■適正である□改善を要する	
(3)防火管理者(甲種)の資格を有する事務 責任者(館長)が配置されているか。	■適正である □改善を要する	
(4)従事者は、年1回以上健康診断を受けたか。	■適正である □改善を要する	
(5)従事者は、センターの運営に必要な研修を受けたか。	■適正である □改善を要する	
(6)非常時を想定した避難訓練を実施したか。	■適正である□改善を要する	
(7)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5. 利用等について		
(1)住民の平等利用は確保されているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用促進のための努力はされている か。	■適正である□改善を要する	
(3)使用許可等の手続は適正に行われているか。	■適正である□改善を要する	
6. 報告業務等について	,	
(1)施設等が滅失し、又は損傷したとき は、直ちにその旨を報告したか。	□適正である □改善を要する	滅失,損傷がなかった
(2)センターにおいて事故等が発生したと きは、直ちに対応を行うとともに、その 状況を報告したか。	□適正である □改善を要する	事故等が発生しなかった
(3)不可抗力の発生に起因して、損害が生じた場合、その内容及び程度の詳細を記載した書面により通知したか。	□適正である □改善を要する	不可抗力による損害が生じなかった
(4)個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに報告がなされたか。	□適正である □改善を要する	違反する事態が生じなかった
7. 収支状況について		
(1)収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(2)経費節減は図られているか。	■適正である□改善を要する	
(3)業務に関する経費を整理した帳簿を備 えているか。また、関係書類を保管して いるか。	■適正である□改善を要する	
8. その他	-	
(1)個人情報保護条例、個人情報取扱特記 事項等に基づき、個人情報が適正に取り 扱われているか。	■適正である □改善を要する	
(2) 苦情等に対して、適切な対応がされたか。また、改善策が講じられたか。	■適正である□改善を要する	

4. 利用状況

• 47/11/1/201							
① 指 標 名	単位	定義(説明)					
施設利用者数	人		体育館等の延べ利用者数				
中体标	H28	H29	増減				
実績値	32, 014	29, 158	-2, 856				
② 指 標 名	単位	定義(説明)					
施設利用団体数	団体	施設を利用した延べ団体数					
安	H28	H29	増減				
実績値	2, 087	2, 189	102				

5. 収支状況 単位 (円)

6. 収支状况							
	内 訳	決算額	予算額	差引	備 考		
d	市委託料	17, 849, 000	17, 849, 000	0			
八入	預金利子	57	1,000	-943			
	自主事業収入	0	0	0			
	小計 (a)	17, 849, 057	17, 850, 000	-943			
	人件費	7, 898, 587	8, 010, 000	-111, 413			
	常勤職員	2, 640, 000	2, 640, 000	0	館長報酬		
	非常勤職員	4, 831, 450	4, 950, 000	-118, 550	アルバイト賃金		
	福利厚生費	427, 137	420, 000	7, 137	労働保険料、社会保険料事業主負担金等		
	旅費	0	5,000	-5, 000			
	一般消耗品費	621, 005	370, 000	251, 005	印刷用紙、事務用品 等		
	印刷製本費	44, 540	30, 000	14, 540	申請書印刷 等		
	光熱水費	2, 505, 803	2, 700, 000	-194, 197	 電気、ガス、水道		
	修繕料	309, 480	300, 000	9, 480	畳交換 263,520 陶芸用送風機交換、陶芸窯バーナー修理 28,000 ガス栓取替 12,960		
-	電話料	128, 980	114, 000	14, 980			
支出	郵便料	17, 644	20,000	-2, 356			
	保険料	40, 280	41,000	-720	施設賠償責任保険料		
	委託料	3, 917, 797	4, 170, 000		巡回等業務 2,261,679 エレベーター保守点検業務 635,040 清掃業務 333,982		
	使用料	102, 997	110, 000	-7, 003	放送受信料、モップリース代		
	備品購入費	360, 304	30, 000	330, 304	冷蔵ストッカー 159,840 机 (アルミ製) 100,500 掲示板取替 65,124		
	公課費	667, 400	693, 000	-25, 600			
	その他	1, 230, 438	1, 257, 000	-26, 562			
	本部事業費	1, 134, 723	1,050,000	84, 723	コミセンまつり事業		
	部会事業費	89, 115	200,000	-110, 885	部会事業活動費		
	事務諸費	6,600	7,000	-400			
	自主事業費	0	0	0			
	小計 (b)	17, 845, 255	17, 850, 000	-4, 745			
	収支額 (a) - (b)	3, 802	0				
_							

特になし

7. 新たな提案・事業・協議等

各コミセンが情報共有を図り、新たな電気小売事業者と電気需要契約を締結するための協議を行い、経費削減のための取組を行った。

8. 総合所見

施設の管理運営については、適正に遂行されている。

コミセンまつりとエリア内の小学校運動会が重なったことにより、利用者数は減少しているものの、コミセンだよりでのサークル活動や各部会での事業等の周知などを通じて利用促進をPRするなど、地域コミュニティの醸成に努めている。

また、照明器具のLED化等の促進や、新たな電気小売事業者との電気需要契約を進めるなど、経費削減及び予算の効率化を図るための積極的な取組は評価できる。

検証日 平成30年5月25日(金)

1 施設の概要

(1)	施設名	公園墓地
(2)	所在地	寝屋川市池の瀬町5番2号
(3)	設置年月	昭和53年8月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	公益社団法人寝屋川市シルバー人材センター
(2)	所在地	寝屋川市池田西町28番22号
(3)	指定期間	平成26年4月1日~平成31年3月31日
		①第1会堂、第2会堂及び和室(第1会堂等) の利用許可に関する業務
		②第1会堂等を含む公園墓地の維持管理に関する業務
(4)		③納骨堂の維持管理に関する業務
		④上記のほか、公園墓地の運営に関する業務のうち、墓地・納骨壇・合葬室の使用許可 に関する業務及び市長の権限に属する事務を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)公園墓地条例及び同守し、事務手続等が行		■適正でる □改善を望		
(2)事業報告書は適正にか。	こ作成されている	■適正でる □改善を		
(3)公園墓地の特性や2理解し、管理運営が行		■適正でる □改善を望		
2 維持管理について	-			
(1)墓地使用者に対する 所・名義等の変更の確 的に行い、維持管理に	認調査) 等を計画	■適正でる □改善を望		
(2)墓地承継等における作成し、効率よく管理		■適正でる □改善を望		
(3)納骨堂管理システム成し、効率よく管理し		■適正でる □改善を望		
(4)仕様書に基づく維持実施されているか。	持管理業務が適正に	■適正でる □改善を望		
(5)台帳、備品、器具等 れているか。	等の整理整頓は行わ	■適正でる □改善を望		
(6)樹木剪定を適切に行めているか。	丁い、美観維持に努	■適正でる □改善を		

(7)お盆・お彼岸等における駐車場の混雑		
時における誘導等が適切であるか。	□改善を要する	
3 事業運営について	I .	
(1)年間事業計画書に基づき、適切に管理 及び処理が行われているか。	■適正である □改善を要する	
(2)自主事業の実施について、計画のとおり実施されたか。	■適正である□改善を要する	
(3)自主事業の実施における収受料金について、適切に処理されているか。	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)親切かつ丁寧な対応を常に心がけて、 業務を遂行しているか。	■適正である □改善を要する	
(2)名札の着用はされているか。	■適正である□改善を要する	
(3)シルバー会員の就労に関し効率化及び 適正化に努めたか。	■適正である□改善を要する	
(4)シルバー会員の労働条件について、最 低賃金を含む労働関係法令に基づき、適 正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5 利用等について		
(1)使用許可等の手続は適正に行われているか。	■適正である □改善を要する	
(2)納骨堂随時募集に伴い、利用説明、施 設説明が適切に行われているか。	■適正である □改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)統括責任者により所管課との連絡がス ムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
(2)利用料金等の報告、月計の報告が適切 に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(3)事故等が発生したときに、直ちに対応 を行うとともに、その状況を速やかに報 告しているか。	■適正である □改善を要する	
7 収支状況について	1	
(1) 積極的な自主事業を行うなど歳入確 保に努めているか。	□適正である ■改善を要する	様々な自主事業に取り組み、自主事業の更なる歳 入確保に努められたい。
(2)管理経費について経費削減に努めているか。	■適正である□改善を要する	
8 その他		
(1)個人情報保護条例、個人情報取扱特記 事項等に基づき、個人情報が適正に取り 扱われているか。	■適正である □改善を要する	

14714-040-0				
(1) 指標名	単位		定義(説明)	
第1会堂等利用件数	件	<u>አ</u> ር	51会堂等利用件数	
実績値	H28	H29	増減	
夫 模惟	237	195	-42	
(2) 指 標 名	単位		定義 (説明)	

(2) 指 標 名	単位		定義(説明)
公園墓地管理事務所及び納骨堂利用状況	人	公園墓地管理事 拝人数	務所受付・相談人数及び納骨堂参
************************************	H28	H29	増減
実績値	20, 424	19, 898	-526

	内訳	決算額	予算額	差引	備考
	利用料金	5, 043, 291	6, 300, 000	-1, 256, 709	
収	市委託料	37, 600, 000	37, 600, 000	0	
ス	雑入	509, 175	602, 411	-93, 236	
	自主事業収入	2, 876, 795	4, 100, 000	-1, 223, 205	
	小 計 (a)	46, 029, 261	48, 602, 411	-2, 573, 150	
	人件費	13, 137, 558	13, 720, 373	-582, 815	
	常勤職員	9, 152, 581	9, 250, 819	-98, 238	
	非常勤職員	2, 183, 464	2, 256, 664	-73, 200	
	福利厚生費	1, 801, 513	2, 212, 890	-411, 377	
	一般消耗品費	1, 133, 670	1, 379, 550	-245, 880	
	燃料費	233, 296	271, 080	-37, 784	
	印刷製本費	0	30, 000	-30, 000	
	光熱水費	6, 093, 130	6, 751, 140	-658, 010	
	修繕料	1, 410, 724	1, 650, 000	-239, 276	管理棟内女性用トイレ修繕 343,807 管理棟内休憩室照明修繕 257,040 車両修繕 186,008
	電話料	287, 398	311, 974	-24, 576	
	郵便料	2, 352	80, 000	-77, 648	
支出	手数料	1, 219, 867	1, 085, 710	134, 157	ごみ搬入手数料 1,165,970 コピーチャージ代 52,197 クリーニング代 1,700
	保険料	113, 025	152, 546	-39, 521	
	委託料	1, 124, 864	1, 104, 374	20, 490	管理棟納骨堂機械警備 414,720 納骨堂空調機器点検 259,200 電気設備点検 130,896
	使用料及び賃借料	645, 408	655, 200	-9, 792	車両リース 509,328 コピー機リース 136,080
	原材料費	197, 374	795, 600	-598, 226	
	備品購入費	109, 134	128, 625	-19, 491	エンジンヘッジトリマー 109,134
	公課費	2, 056, 624	2, 249, 294	-192, 670	
	その他	18, 064, 127	18, 236, 945	-172, 818	
	事務費	1, 338, 083	1, 350, 885		センター事務費 (配分金×8%)
	配分金	16, 726, 044	16, 886, 060	-160, 016	シルバー会員の就業対価
	自主事業費	0	0	0	
	小 計 (b)	45, 828, 551	48, 602, 411	-2, 773, 860	
1[又支額 (a) - (b)	200, 710	0		

自主事業の継続的な取組を指示した。 月間報告書に記載の作業内容について、画像添付によりわかりやすくなった。

7 新たな提案・事業・協議等

(安全対策)

- ・バイク、自転車置場の確保
- ・防犯カメラの設置、防犯対策の強化
- ・施設の有効活用の検討
- ・樹木調査を行い、取扱いの検討、枝の張り出し、樹木根等の問題点の解消(利便性向上)
 - ・墓域内にベンチを設置する等、利用しやすい施設への取組

8 総合所見

業務はおおむね適正に実施されたものと認められる。 特に次の取組を評価する。

- ① 公園墓地使用者に対する適正な墓地使用の啓発を行ったこと。
- ② 園内を常時巡回し、危険箇所を早期に発見して改善し、利用者の安全確保に努めたこと。
- ③ 樹木の伐採や花樹の補植、施設・設備の補修等をシルバー会員で行い、高齢者の雇用促進に努めたこと。
- ④ 祭壇の貸し出しや植物の実及び樹木の販売など自主事業を継続的に実施したこと。 平成30年度においても、これまでに培ったノウハウを有効に活用し、更に効果的・効率的な管理運営 を推進するとともに、自主事業収入などの財源の確保、安全対策の強化に努められたい。

検証日 平成30年6月15日 (金)

1 施設の概要

(1)	施設名	中央高齢者福祉センター		
(2)	所在地	寝屋川市成田町3番6号		
(3)	設置年月	昭和45年4月(旧館)、昭和50年4月(新館)		

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	特定非営利活動法人かわちモアCOM.
(2)	所在地	寝屋川市東大利町6番11号
(3)	指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
	業務の範囲	①センターの使用の許可に関する業務
(4)		②センターの施設およびその付属設備の維持管理に関する業務
(1)		③その他、センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務 を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)条例に定められた事業 れたか。	報告書が提出さ	■適正て □改善を		
(2)条例、協定書等が遵守	されたか。	■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1)各種の安全マニュアルか	ぶ備えられたか。	■適正て □改善を		
(2)機械警備業務の保守点たか。	検が適正に行われ	■適正で □改善を		
(3)電気設備の保守点検業たか。	務が適正に行われ	■適正で □改善を		
(4)冷暖房機の保守点検がか。	適正に行われた	■適正で □改善を		
(5)自動扉の保守点検業務か。	が適正に行われた	■適正て □改善を		
(6)温水ヒーターの保守点核われたか。	食業務が適正に行	■適正で □改善を		

(7)消防設備(非常警報設備・消火器・誘導灯 設備・非難器具等)の保守業務がされたか。	■適正である □改善を要する	
(8)庭園の樹木剪定等の業務の実施	■適正である □改善を要する	
(9)浴槽水の水質業務の実施	■適正である □改善を要する	
(10)清掃を日常的に実施	■適正である □改善を要する	
(11)浴室・浴槽等、衛生管理の確保	■適正である □改善を要する	
(12)備品その他点検と整理整頓に努められた か。	■適正である □改善を要する	
(13)火災予防や盗難防止その他犯罪行為の 防止のため、施錠等に万全を期されたか。	■適正である □改善を要する	
(14)初期活動体制及び緊急避難体制等の計 画が作成されたか	■適正である □改善を要する	
3 事業運営について		
(1)事業計画(29年度)のとおり運営がされた か。	■適正である □改善を要する	
(2)市民の利用率向上対策について、計画のとおり実施されたか。	■適正である □改善を要する	
(3)自主事業の実施について、計画のとおり実施されたか。	■適正である □改善を要する	
(4)自主事業の企画・実施にあたっては、市民ニーズを尊重しながら、関係者打ち合わせ等を大切にし、行われたか。	■適正である □改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)親切・丁寧な態度で又規律と節度をもっ て、業務を遂行させたか。	■適正である □改善を要する	
(2)制服及び名札は着用されたか。	■適正である □改善を要する	
(3)従事者は、年1回以上健康診断を受けたか。	■適正である □改善を要する	
(4)従事者は、センター運営に必要な研修を受講したか。	■適正である □改善を要する	
(5)統括責任者が配置されたか。	■適正である□改善を要する	

(6)受付施設管理事務従事者が配置された か。	■適正である□改善を要する	
(7)看護師(准看護師可)が配置され、当該業 務が遂行されたか。	■適正である□改善を要する	
(8)施設用務従事者が配置され、当該業務が 遂行されたか。	■適正である□改善を要する	
(9)従事者のなかから、防火管理者を定めたか。	■適正である□改善を要する	
(10) 指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
(11)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、 適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5 利用等について		
(1)利用の手引は作成されたか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用者の声を受け止めるためアンケートを 実施し、施設の管理運営に可能な限り反映さ れたか。	■適正である □改善を要する	
(3)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を 含む)がスムーズに行われたか。	■適正である□改善を要する	
(4)利用者に対する利用説明、施設説明がされたか。	■適正である□改善を要する	
(5)利用促進のために、広報・PRが行われた か。	■適正である□改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)統括責任者により所管課との連絡がスムー ズに行われたか。	■適正である□改善を要する	
(2)月別利用状況等報告書(統計資料)の作 成がされたか。	■適正である□改善を要する	
7 収支状況について		
(1)参加料金の収入実績が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(2)管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(3)財務内容に問題点はないか。	■適正である□改善を要する	

8 その他		
(1)個人情報保護条例の規定及び指定管理者で制定している「個人情報保護に関する規則」に則り、個人情報保護の適正な管理が行われているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用申込書等、個人情報の記載された書類等が、施錠可能な場所へ保管・管理されているか。	■適正である □改善を要する	

4 利用状況			
① 指 標 名	単位	定	義(説明)
センター利用者数	人	中央高齢者福祉- 者数	センターの年間延べ利用
中体质	H28	H29	増減
実績値	78, 273	78, 446	173
② 指 標 名	単位	定	義 (説明)
風呂利用者数	人	風呂の年間延べれ	利用者数
中体体	H28	H29	増減
実績値	6, 530	6, 099	-431

T 委託料	Г	内訳	決算額	予算額	差引	備考
収 様表					左 刀	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
大き野	山又	11 安心竹		31, 410, 000	110 751	
自主事業収入 766,700 727,000 39,700 39,700 小 計 (a) 32,577,469 32,137,000 440,469 440,469 人件費 23,248,708 23,390,000 -141,292 常動職員 5,394,183 6,760,000 -1,365,817 非常動職員 16,673,555 14,356,000 2,317,555 福利厚生費 1,180,970 2,274,000 -1,093,030 報償費 96,000 122,000 -26,000 -21,000 -21,000 -21,000 -218 -20,000 -21,000		作人 44.44.人				
小 計 (a) 32,577,469 32,137,000 440,469 440,469 440,469 23,248,708 23,390,000 -141,292 常労職員 5,394,183 6,760,000 2,317,555 14,356,000 2,317,555 14,180,970 2,274,000 -1,093,030 2,317,555 14,180,970 2,274,000 -26,00	入			505.000		
人件費 23, 248, 708 23, 390, 000 -141, 292 常勤職員 5, 394, 183 6, 760, 000 -1, 365, 817 非常勤職員 16, 673, 555 14, 356, 000 2, 317, 555 福利厚生費 1, 180, 970 2, 274, 000 -1, 093, 030 報償費 96, 000 122, 000 -26, 000 一般消耗品費 386, 567 350, 000 36, 567 燃料費 174, 137 170, 000 4, 137 食糧費 70, 218 60, 000 10, 218 光熱水費 3, 875, 595 3, 890, 000 -14, 405 修繕料 952, 500 500, 000 452, 500 #本設備 複數財費 116, 617 20, 000 -3, 383 #本設備 被服費 116, 056 0 116, 056 116, 056 電話科 97, 058 110, 000 -12, 942 #本公司 郵便料 1, 906 5, 000 -3, 094 #本本別定 手数料 748, 382 950, 000 -10, 618 #本外別定 保険料 220, 926 222, 000 -1, 074 #本外別定 委託料 833, 952 690, 000 143, 9						
常勤職員						
押動職員 3,394,183 6,760,000 2,317,555 14,356,000 2,317,555 14,356,000 2,317,555 14,356,000 2,274,000 -1,093,030 報信費 1,180,970 2,274,000 -26,000 -26,000 -26,000 -26,000 -26,000 -26,000 36,567						当初学勘職員を見ぶりでいた。
福利厚生費 1,180,970 2,274,000 -1,093,030 報復費 96,000 122,000 -26,000 -26,000 -0般消耗品費 386,567 350,000 36,567 燃料費 174,137 170,000 4,137 負糧費 70,218 60,000 10,218 光熱水費 3,875,595 3,890,000 -14,405			5, 394, 183	6, 760, 000	-1, 365, 817	が、非常勤となったため
報信費 96,000 122,000 -26,000 -26,000 -26,000 -26,000 -般消耗品費 386,567 350,000 36,567 然料費 174,137 170,000 4,137 会糧費 70,218 60,000 10,218 光熱水費 3,875,595 3,890,000 -14,405 量上防水 量小水設備 16 建物補修4か所 13 18 接換		非常勤職員	16, 673, 555	14, 356, 000	2, 317, 555	
一般消耗品費 386,567 350,000 36,567 燃料費 174,137 170,000 4,137 食糧費 70,218 60,000 10,218 光熱水費 3,875,595 3,890,000 -14,405 修繕料 952,500 500,000 452,500 膨上防水 23, 16,617 20,000 -3,383 被服費 116,617 20,000 -3,383 被服費 116,056 0 116,056 電話料 97,058 110,000 -12,942 郵便料 1,906 5,000 -20,618 高木剪定 17 清防設備保守 114 保険料 220,926 222,000 -1,074 委託料 833,952 690,000 143,952 空調設備 28,23 変別機構整備 28,23 変別機構整備 28,23 変別と 22,000 -1,074 使用料 532,198 600,000 -67,802 原材料費 10,159 5,000 5,159 原材料費 10,159 5,000 5,159 無編 22,20 原材料費 10,159 5,000 5,159 無編 28,23 素紙 28,23 素紙 29,20 原材料費 10,159 5,000 5,159 素金 次表情 14 表子ルルロッカー 20 方子ルロッカー 20 方部用用具 (エンジン プロア) 2 全職 28 変別 28 変別 28 変別 28 変別 28 変別 28 変別 30 「結構用具 (エンジン プロア) 2 全職 30 本金 本金 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名		福利厚生費	1, 180, 970	2, 274, 000	-1, 093, 030	
燃料費 174, 137 170,000 4,137 食糧費 70,218 60,000 10,218 光熱水費 3,875,595 3,890,000 -14,405			96, 000	122, 000	-26, 000	
食糧費		一般消耗品費	386, 567	350, 000	36, 567	
光熱水費 3,875,595 3,890,000 -14,405 修繕料 952,500 500,000 452,500 量上防水 排水設備 16 月 18 排水設備 16 月 18 月		燃料費	174, 137	170, 000	4, 137	
修繕料 952,500 500,000 452,500 提上防水 23 16 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25		食糧費	70, 218	60, 000	10, 218	
修繕料 952,500 500,000 452,500 排水設備 166 建物補修4か所 133		光熱水費	3, 875, 595	3, 890, 000	-14, 405	
被服費		修繕料	952, 500	500, 000	452, 500	排水設備 169,776
被服費		医薬材料費	16, 617	20,000	-3, 383	
世紀		被服費		0		
手数料 748,382 950,000 -201,618 顧問料 300高末剪定 177	支	電話料	97, 058	110,000	-12, 942	
手数料 748,382 950,000 -201,618 顧問料 300高末剪定 177	L L	郵便料	1, 906	5,000	-3, 094	
委託料 833,952 690,000 143,952 機械警備 288 会託料 833,952 690,000 143,952 機械警備 210 電気設備 144 を調設備 144 を担い	Ш		748, 382	950, 000	-201, 618	高木剪定 177,000
委託料 833,952 690,000 143,952 ^{機械警備} 288 214 214 214 214 214 224 225 215 215 215 215 215 215 215 215 215		保険料	220, 926	222,000	-1, 074	
使用料 532, 198 600, 000 -67, 802 カラオケ 200 アラオケ 200 アライケ 200 アラ 200 アラ 200 ア		委託料				空調設備 210,276
備品購入費 147,500 300,000 -152,500 茶釜 スチールロッカー 20 清掃用具 (エンジンプロア) 2.4 公課費 98,880 26,000 72,880		使用料	532, 198	600, 000	-67, 802	カラオケ 202,176
備品購入費 147,500 300,000 -152,500 スチールロッカー 清掃用具 (エンジン ブロア) 24 公課費 98,880 26,000 72,880		原材料費	10, 159	5, 000	5, 159	
		備品購入費	147, 500	300, 000	-152, 500	清掃用具(エンジン
自主事業費 722,274 717,000 5,274		公課費	98, 880	26, 000	72, 880	
		自主事業費	722, 274	717,000	5, 274	
小 計 (b) 32, 349, 633 32, 127, 000 222, 633		小 計 (b)				
収支額 (a) - (b) 227,836 10,000		収支額 (a) - (b)	227, 836			

特になし

7 新たな提案・事業・協議等

特になし

8 総合所見

施設内において清掃、衛生管理や入浴利用者の血圧チェック等を徹底し、利用者の安全の確保を図るとともに、自主事業において楽々健康サークルの拡充等に積極的に取り組み、効果的・効率的な管理運営を行っていると評価する。

文書等についても適正に作成・管理されており、今後も適正な財政運営及び管理運営の効率化を図るとともに、市老人クラブ連合会と連携し高齢者等にとって利用しやすいセンター運営に努められたい。

検証日 平成30年6月15日(金)

1 施設の概要

(1) 施設名	西高齢者福祉センター
(2) 所在地	寝屋川市池田西町28番22号
(3	設置年月	平成10年4月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	公益財団法人寝屋川市保健福祉公社	
(2)	所在地	寝屋川市池田西町28番22号	
(3)	指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日(※指定管理者解散のため平成30年3月31日まで)	
		①センターの利用の許可に関する業務	
(4)	業務の範囲	②センターの施設及びその附属設備の維持管理に関する業務	
		③その他、センターの運営に関する業務のうち、市長の権限に属す る事務を除く業務	

5 快 <u></u>	H	1.6		all stands are
項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)条例に定められた事業れたか。	美報告書が提出さ	■適正で □改善を		
(2)条例、協定書等が遵守	Fされたか。	■適正で □改善を		
2 維持管理について		-		
(1)各種の安全マニュアバか。	レが備えられた	■適正で □改善を		
(2)センター内の日常的な備が実施されたか。	ネ 清掃・点検・整	■適正で □改善を		
(3)センター内プール等 <i>0</i> 定期的に実施されたか。	の衛生管理業務が	■適正で □改善を		
(4) 初期活動体制及び緊急 画が作成されたか。	急避難体制等の計	■適正で □改善を	—	
(5)火災予防や盗難防止そ 防止のため、施錠等に万		■適正で □改善を		
(6)備品その他の器具の割れたか。	と理整頓に努めら	■適正で □改善を		

(7)機器等の運転管理業務が適切に行われたか。(ろ過装置等)	■適正である □改善を要する	
3 事業運営について		
(1)事業計画(29年度)のとおり運営がされたか。	■適正である □改善を要する	
(2)市民の利用率向上対策について、計画のとおり実施されたか。	■適正である□改善を要する	
(3)自主事業の実施について、計画のとおり実施されたか。	■適正である □改善を要する	
(4)自主事業の企画・実施に当たっては、 市民ニーズを尊重しながら、関係者打合せ 等を大切にし、行われたか。	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)親切・丁寧な態度で、また、規律と節 度をもって、業務を遂行させたか。	■適正である □改善を要する	
(2)制服及び名札は着用されたか。	■適正である □改善を要する	
(3)受付施設管理事務従事者が配置されたか。	■適正である□改善を要する	
(4)防火管理者が配置され、当該業務が遂 行されたか。	■適正である□改善を要する	
(5)温水プール管理責任者が配置され、当 該業務が遂行されたか。	■適正である □改善を要する	
(6)温水プール監視員が配置され、当該業 務が遂行されたか。	■適正である□改善を要する	
(7)看護師(准看護師可)が配置され、当該 業務が遂行されたか。	■適正である□改善を要する	
(8)従事者は、センター運営に必要な研修を受講したか。	■適正である □改善を要する	
(9)従事者は、年1回以上健康診断を受け たか。	■適正である □改善を要する	
(10)統括責任者が配置されたか。	■適正である □改善を要する	
(11)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	
(12)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	

5 利用等について		
(1)利用の手引は作成されたか。	■適正である □改善を要する	
(2)利用者の声を受け止めるためアンケートを実施し、施設の管理運営に可能な限り 反映されたか。	■適正である □改善を要する	
(3)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む)がスムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
(4)利用者に対する利用説明、施設説明がされたか。	■適正である □改善を要する	
(5)利用促進のために、広報・PRが行われたか。	■適正である □改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)統括責任者により所管課との連絡がスムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
(2)月別利用状況等報告書(統計資料)の作 成がされたか。	■適正である □改善を要する	
7 収支状況について		
(1)利用料金の収入実績が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(2)管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(3)財務内容に問題点はないか。	■適正である □改善を要する	
8 その他		
(1)個人情報保護条例の規定及び指定管理 者で制定している「個人情報保護に関する 規則」にのっとり、個人情報保護の適正な 管理が行われているか。		
(2)利用申込書等、個人情報の記載された 書類等が、施錠可能な場所へ保管・管理さ れているか。	■適正である □改善を要する	

± 4.11.11.47.47.			
(1) 指 標 名	単位	定	三義(説明)
西高齢者福祉センター利用者数	人	西高齢者福祉セ	ンターの年間延べ利用者数
字	H28	H29	増減
実績値 	78, 713	75, 572	-3, 141
(2) 指 標 名	単位	定	三義 (説明)
温水プール利用者数	人	温水プール	·の年間延べ利用者数
中体体	H28	H29	増減
実績値	39, 638	38, 406	-1,232

ວ	以文化优					
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考	
収	市委託料	29, 000, 000	29, 000, 000	0		
入	自主事業収入	12, 846, 200	15, 300, 000	-2, 453, 800		
	小 計 (a)	41, 846, 200	44, 300, 000	-2, 453, 800		
	人件費	10, 289, 690	11, 159, 000	-869, 310		
	常勤職員	1, 949, 040	2, 193, 000	-243, 960		
	非常勤職員	7, 521, 486	8, 052, 000	-530, 514		
	福利厚生費	819, 164	914,000	-94, 836		
	報償費	25, 200	115,000	-89, 800		
	旅費	2, 100	8,000	-5, 900		
	一般消耗品費	425, 561	590, 000	-164, 439		
	光熱水費	2, 543, 961	4, 122, 000	-1,578,039		
支	修繕料 ·	1, 175, 891	300, 000	875, 891	温水プールライン等 437,400 プール系統室外機 369,360 プール内・屋上トイレ 186,850	
	医薬材料費	49, 939	113, 000	-63, 061		
出	電話料	270, 885	260, 000	10, 885		
	手数料	958, 656	665, 000	293, 656	ろ過装置等保守 583,200 複合機解約手数料 303,696 ウイルスセキュリティ 37,260	
	保険料	584, 390	600, 000	-15, 610		
	委託料	10, 456, 480	10, 548, 000	-91, 520	温水プール事業 7,696,000 清掃業務 2,760,480	
	使用料	271, 080	420, 000	-148, 920	脱水機 143, 208 複合機 95, 904 カラオケ機器 31, 968	
	備品購入費		100, 000	-100, 000		
	自主事業費	12, 972, 158	15, 300, 000	-2, 327, 842		
	小 計 (b)	40, 025, 991	44, 300, 000	-4, 274, 009		
	収支額 (a) - (b)	1, 820, 209	0			

特になし

7 新たな提案・事業・協議等

特になし

8 総合所見

生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを支援できる事業を開催するなど、利用者の立場に立った適正な運営管理を行った。

また、当該年度をもって指定管理が終了となったが、次の指定管理者と日程等を調整の上、 実地も含めた引継ぎを実施するなど適正かつ適切に管理運営を行った。

なお、指定管理者が平成30年3月31日で解散したが、センター利用者の減少や自主事業の赤字などの課題が見受けられたため、次の指定管理者のセンター運営に対しては、それらの課題に留意して指導する必要がある。

検証日 平成30年 6月22日 (金)

1 施設の概要

(1)	施設名	すばる・北斗福祉作業所
(2)	所在地	〒572-0852 寝屋川市大谷町7番1号
(3)	設置年月	昭和61年4月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	社会福祉法人療育・自立センター
(2)	所在地	寝屋川市大谷町7番1号
(3)	指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
	業務の範囲	①すばる・北斗福祉作業所の利用契約の締結に関する業務
(4)		②すばる・北斗福祉作業所の施設及びその付属設備の維持管理に係る業務
		③その他、すばる・北斗福祉作業所の運営に関する業務のうち、市長の権限 に属する業務を除く業務

火血 タロ				
項	I	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)条例、施行規則その他 れたか。	関係法令を遵守さ	■適正で □改善を	- / 3	
(2)協定書、仕様書に基づ営されたか。 《管理運営の基本方針》 「身体障害者及び知的障害 並びに日常生活活動及びれ に寄与することを目的とし営を行う。」	写者の福祉の増進 社会的自立の促進	■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1)施設の日常的な清掃・されたか。	点検・整備を実施	■適正で □改善を	- / -	・防火シャッター、厨房オーブン、玄関入口、厨房ドア等 修繕実施、エアコン清掃
(2)法令に定められた点検	を実施されたか。	■適正で □改善を		
(3)自衛消防訓練をされた	か。	■適正で □改善を		自営消防訓練を年2回実施。 ・平成29年11月2日(木)参加111名(大谷の里と合同) ・平成30年3月15日(木)参加111名
3 事業運営について				
(1)事業計画書に基づく業 ・施設設備の改善 ・工賃増に向けた取組み ・製品販売の強化 ・日中一時支援事業及び会		■適正で □改善を		・受注が安定し日々途切れることのない作業量を確保することができた。 ・各科目の自主製品の開発に取り組んだ。

(2)授産事業 科目編成6科(軽作業1科・軽作業2科、園 芸科、木工科、チャレンジ1科・チャレンジ 2科等)	■適正である□改善を要する	
(3)授産事業収入 軽作業Ⅰ科・軽作業Ⅱ科、園芸科、木工 科、チャレンジⅠ科・チャレンジⅡ科	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)職員体制 管理者:1、所長:1、職員:49 (うちア ルバイト:8、嘱託:6) 計51名体 制	■適正である□改善を要する	
(2)指導体制 利用者に対する個別支援計画を作成し、施設 科目職員と自立相談担当市職員で検討、主任会 議・職員会議等で確認し、実践している。	■適正である□改善を要する	
(3)職員研修 施設内研修会(全9回)、救命蘇生法講習会(1回)、派遣研修(26回)	■適正である□改善を要する	
(4)職員健康診断をされたか。	■適正である □改善を要する	
(5)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5 利用等について		
(1)施設利用者快適度の向上 利用者の要望等に基づき、施設運営に関し て、様々な改善を実施	■適正である□改善を要する	
(2)開所日数	■適正である□改善を要する	• 年間247日開所
6 報告業務等について		
(1)入所状況が報告されたか。	■適正である□改善を要する	
(2)車両利用状況の報告(毎月)	■適正である□改善を要する	
(3)事故報告等の連携が市と適正に行えているか。	■適正である □改善を要する	
7 収支状況について		
(1)福祉事業活動による収入の適正管理 自立支援費等収入(介護給付費等) 補助事業等収入 日中一時支援収入 委託事業収入(寝屋川市委託金等)	■適正である □改善を要する	施設整備等積立資産の取崩し額4,900,000 円を収入の雑入に入れているため、決算が 予算を上回っていますが、収入の適正管理 には問題ないと考える。

(2)福祉事業活動による支出の適正管理 人件費支出 事務費支出 事業費支出	■適正である□改善を要する	予算と比較して、約630万円減額となっているが、年度途中に職員1人が退職したこと等により、人件費が減額となったものであり、支出の適正管理には問題はないと考える。
8 その他		
(1) 苦情に対する対応 受付窓口を設置し、利用者・家族に周知 苦情相談窓口 2名 苦情解決責任者 1名 第三者委員 2名	■適正である □改善を要する	

(1) 指 標 名	単位	垃	三義 (説明)
利用者数	人	就労移行支援、 利用者	就労継続支援、生活介護の
実績値	H28	H29	増減
天 順個	77	77	0
(2) 指 標 名	単位	定	三義(説明)
利用者の健康管理	回	科 毎月1回)	(内科・整形外科・精神神経 師会より派遣 5月実施) 面)
中体标	H28	H29	増減
実績値	14	14	0

	収支状况 単位(円							
		内訳	決算額	予算額	差 引	備考		
	自	立支援給付費	195, 969, 404	197, 650, 000	-1, 680, 596			
	市	委託料	20, 000, 000	20, 000, 000		指定管理者委託料		
	寄	附金	2, 095, 000	2, 075, 000	20,000			
ιlΔ	雑		8, 480, 497	8, 970, 000		施設整備等積立資産取崩		
HХ		の他	5, 118, 681	5, 520, 000	-401, 319			
入	_	利用者給食費収入	5, 037, 150	5, 500, 000	-462, 850			
			45, 655					
		利用者負担金収入	· · ·	20, 000	25, 655	Served hele airg table start		
	<u> </u>	保険等査定減	35, 876	0	35, 876	返戻等調整額		
	Ħ	主事業収入	0	0	0			
		小 計 (a)	231, 663, 582	234, 215, 000				
	人	件費	176, 147, 719	187, 150, 000	-11, 002, 281			
		常勤職員	154, 722, 656	164, 400, 000	-9, 677, 344			
		非常勤職員	20, 727, 231	22, 000, 000	-1, 272, 769			
		福利厚生費	697, 832	750, 000	-52, 168			
	旅	費	175, 310	350, 000		出張、駐車場代		
	L	般消耗品費	473, 568	620, 000	-146, 432			
		料費	1, 410, 737	1, 430, 000	-19, 263			
		N製本費	519, 994	570, 000		印刷関係費		
		熱水費	5, 414, 710			I PARADA MAX		
	ノロ	M(/1) 其	5, 414, 710	3, 300, 000	114, 710			
	修	繕料	5, 002, 635	5, 380, 000	-377, 365	アスファルト整備 4,430,000 エアコン修理 129,600 リフト付自動車修理 79,747		
	賄	材料費	7, 991, 592	9, 150, 000	-1, 158, 408			
	医	薬材料費	129, 214	165, 000	-35, 786			
	教	材費	673, 144	720, 000	-46, 856			
	被	服費	0	305, 000	-305, 000			
±	電	話料	406, 150	410, 000	-3, 850			
X		便料	54, 515	90, 000	-35, 485			
出	L	告料	156, 080	160, 000		ホームページ、求人		
	······	数料	111, 344	430, 000		振込手数料 89,734		
	保)	722, 407	1, 250, 000	-527, 593			
	委	託料	1, 360, 800	1, 500, 000	-139, 200	ワックス清掃 978, 480 警備 259, 200 消防設備点検 78, 300		
	L	用料	640, 788	700, 000	-59, 212			
	賃	借料	1, 091, 224	1, 200, 000	-108, 776			
	原	材料費	9, 531, 650	8, 550, 000	981, 650			
	備	品購入費	1, 084, 173	1, 100, 000	-15, 827	防災用倉庫		
	公	課費	8, 500	50, 000	-41, 500			
		の他	12, 194, 469	7, 635, 000	4, 559, 469			
		積立金	6, 300, 000	1, 100, 000	5, 200, 000	—————————————————————————————————————		
		繰入金	4, 540, 000	4, 540, 000	0	拠点区分間繰入		
		雑費	1, 354, 469	1, 995, 000	-640, 531			
	白	主事業費	1, 304, 403	1, 330, 000	010, 001 N			
	1	小 計 (b)	225, 300, 723	234, 215, 000	-8, 914, 277			
	Iμ	支額 (a) — (b)		234, 213, 000	0, 314, 211			
	ЧX	. 文似 (a) — (D)	6, 362, 859	0				

特になし

7 新たな提案・事業・協議等

特になし

8 総合所見

施設の運営管理については、仕様書に基づき適正に遂行されている。

支援内容の充実については、日中一時支援事業の利用拡大及び余暇活動の充実を図る等、地域で生活する障害のある人のニーズに合った支援内容の充実に取り組まれていた。

また、工賃向上の取り組みについては、受注先の開拓や自主製品の開発などに取り組み、工賃の引き上げに努められていた。

今後も引き続き、利用者に対する支援内容の充実や適切な進路支援及び工賃向上についての取組の充実に努められたい。

検証日 平成30年 6月22日 (金)

1 施設の概要

(1)	施設名	大谷の里
(2)	所在地	〒572-0852 寝屋川市大谷町7番1号
(3)	設置年月	平成27年3月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	社会福祉法人療育・自立センター
(2)	所在地	寝屋川市大谷町7番1号
(3)	指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
		①大谷の里の利用契約の締結に関する業務
(4)	業務の範囲	②大谷の里の施設及びその付属設備の維持管理に係る業務
		③その他、大谷の里の運営に関する業務のうち、市長の権限に属する業務を 除く業務

項	B	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)条例、施行規則その他関 されたか。	係法令を遵守	■適正で □改善を		
(2)協定書、仕様書に基づき 運営されたか。 ≪管理運営の基本方針≫ 「障害児者の福祉の増進並で 活動及び社会的自立の促進し とを目的とした適切な管理が	びに日常生活 こ寄与するこ	■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1)施設の日常的な清掃・点 施されたか。	検・整備を実	■適正で □改善を		
(2)法令に定められた点検をか。	実施された	■適正で □改善を		
(3)自衛消防訓練をされたか	` o	■適正で □改善を		年3回実施 (平成29年4月27日、11月2日、3月15 日)
3 事業運営について				
(1)事業計画書に基づく業務たか。 ・障害者の緊急一時利用及でた宿泊体験 ・利用者等の立場に立った性所サービスの提供 ・利用者の家族に対するレス保(介護者の休息のための関院受入れ)	び自立に向け 央適な短期入 スパイトの確	■適正で □改善を		

(2)短期入所事業 ・多様化する利用希望に応え、効率的な 利用の確保が行えたか。	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)国基準を遵守した職員配置が行えているか。	■適正である □改善を要する	
(2)業務に必要な職員研修を実施したか。	■適正である □改善を要する	毎月1回、職員研修を実施している。また、施設外研修にも積極的に参加している。 ・派遣研修 4回 ・集合研修 11回
(3)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	
5 利用等について		
(1)施設利用者快適度の向上 利用するにあたり、本人、家族等とア セスメントを行ったか。	■適正である□改善を要する	
(2)開所日数は適正であったか。	■適正である □改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)入所状況が報告されたか。	■適正である□改善を要する	
(2)事故報告等の連携が市と適正に行えているか。	■適正である □改善を要する	
7 収支状況について		
(1)収入の適正管理が行えているか。 自立支援費等収入(介護給付費等) 委託事業収入(寝屋川市委託金等)	■適正である □改善を要する	平成29年4月から利用者の範囲を拡大したことにより、利用者数が増加した結果、収入が増加したもので、収入の適正管理には問題ないと考える。
(2)支出の適正管理が行えているか。 人件費支出 事務費支出 事業費支出	■適正である □改善を要する	予算に比べて決算は増加してるが、利用 者増に伴う人件費増が主な要因であるた め、支出の適正管理は問題ないと考え る。
(3)収支状況は適切であったか。	■適正である □改善を要する	
8 その他		
(1) 苦情に対する対応 受付窓口を設置し、利用者・家族に周知 苦情相談窓口 2名 苦情解決責任者 1名 第三者委員 2名	■適正である □改善を要する	

(1) 指 標 名	単位	定	義(説明)
利用者数	人	大谷の	里 実利用者数
中华标	H28	H29	増減
実績値	98	174	76
(2) 指 標 名	単位	定	義(説明)
(2) 指 標 名 利用延べ日数	単位		義(説明) 退 延べ利用日数

	内 訳	決算額	予算額	差引	備考
	介護給付費	40, 874, 436	30, 000, 000	10, 874, 436	介護給付費
	市委託料	16, 700, 000	16, 700, 000	0	指定管理委託料
	寄附金	100, 000		100, 000	
	預金利子	311	5,000	-4, 689	
収	雑入	837, 670	700,000	137, 670	
ス	その他	3, 252, 327	2, 560, 000	692, 327	
	利用者給食費収入	1, 728, 710	1, 400, 000	328, 710	
	利用者負担金収入	1, 355, 099	1, 160, 000	195, 099	
	保険等査定減	168, 518	0	168, 518	返戻等調整額
	自主事業収入	0	0	0	
	小 計 (a)	61, 764, 744	49, 965, 000	11, 799, 744	
	人件費	41, 050, 506	36, 620, 000	4, 430, 506	
	常勤職員	21, 797, 484	21, 650, 000	147, 484	
	非常勤職員	19, 047, 137	14, 700, 000	4, 347, 137	
	福利厚生費	205, 885	270, 000	-64, 115	
	旅費	31, 660	70, 000	-38, 340	
	一般消耗品費	127, 969	230, 000	-102, 031	書棚等
	燃料費	16, 836	60,000	-43, 164	
	印刷製本費	74, 754	120, 000	-45, 246	
	光熱水費	2, 450, 232	1,810,000	640, 232	
	修繕料	763, 371	200, 000	563, 371	車いすが壁に接触し、修繕が必要 となったため。 壁貼替 540,000 浴室側溝工事 112,320 エントランス引戸修理 77,760
	賄材料費	2, 322, 437	2, 200, 000	122, 437	
	医薬材料費	40, 385	80, 000	-39, 615	
	教材費	114, 609	220, 000		レクリエーション
支	被服費	111, 442	110, 000	1, 442	
ж	電話料	70, 820	110, 000	-39, 180	
ш	郵便料	78, 924	110, 000	-31, 076	
	広告料	225, 720	170, 000		ホームページ、求人
	手数料	36, 157	60, 000		エントランス引戸工事手数料
	保険料	122, 167	170, 000	-47, 833	事業者保険、自動車保険
	委託料	346, 761	270, 000		大阪ガスフロン点検 174, 256 ワックス清掃 63, 309 消防点検 37, 800
	賃借料	782, 708	900, 000	-117, 292	シーツリース
	備品購入費	400, 078	400, 000	78	パソコン 123,660 便器背もたれ 95,040 浴室車椅子 86,616
	公課費	0	10, 000	-10, 000	
	その他	7, 926, 031	6, 045, 000	1, 881, 031	
	積立金	5, 000, 000	2, 500, 000	2, 500, 000	施設整備等積立
	繰入金	2, 860, 000	2, 360, 000	500, 000	拠点区分間繰入
	雑費	66, 031	1, 185, 000	-1, 118, 969	
	自主事業費	0	0	0	
	小 計 (b)	57, 093, 567	49, 965, 000	7, 128, 567	
	収支額 (a) - (b)	4, 671, 177	0		

指定管理者が年度終了後30日以内に、事業報告書を提出しなかったため、速やかに提出するように指示した。

修繕等の内容について、詳細な資料を添付するよう指示した。

7 新たな提案・事業・協議等

平成29年度から、高校生を利用者の対象に加えるなど、新たな取組を実施している。

8 総合所見

施設の運営管理に関しては、仕様書に基づき、適正に遂行されている。

延べ利用者数は、年々増加し、支援区分5、6の重度の方の利用率も50%を超えている。介護する家族の休息や緊急対応などの様々なニーズに応えてきたと評価する。

今後、利用ニーズの増加が見込まれる中で、必要な人が必要な時にサービスを利用できるよう、支援体制の更なる充実に努められたい。

検証日 平成30年6月1日(金)

1 施設の概要

(1)	施設名	あかつき園・ひばり園・第2ひばり園、あかつき・ひばり療育相談室、あかつき・ひばり歯科診療所
(2)	所在地	寝屋川市大谷町6番1号
(3)	設置年月	昭和48年5月

2 指定管理者の概要

	14,01,21,100					
(1)	指定管理者名	社会福祉法人 療育・自立センター				
(2)	所在地	夏屋川市大谷町7番1号				
(3)	指定期間	P成26年4月1日~平成31年3月31日				
(4)	業務の範囲	①利用契約の締結に関する業務 ②あかつき園、ひばり園、第2ひばり園、あかつき・ひばり療育相談室、あかつき・ひばり歯科診療所の施設及びその附属設備の維持管理に関する業務 ③その他、上記施設の運営に関する業務のうち、市長の権限に属する業務を除く業務				

項	I	検 証	特記事項
1 全般的事項			
(1)条例、施行規則その他関されたか。	係法令を遵守	■適正である □改善を要する	
(2)条例に定められた事業報れたか	8告書が提出さ	■適正である □改善を要する	
(3)施設の特性を理解し、関の上で管理運営が行われてい		■適正である □改善を要する	
(4)利用者等の人権を尊重し 寧な態度で規律と節度をも 行しているか。		■適正である□改善を要する	
2 維持管理について			
(1)施設内の日常的な清掃・ 実施されたか。	点検・整備が	■適正である □改善を要する	
(2)受水槽点検や消防設備点定められた点検が実施された		■適正である □改善を要する	
(3)施設・設備・備品・車両保全を適切に行ったか。	う等の維持管理	■適正である □改善を要する	市と法人と常に連携をとり、施設等の安心・安全な維持管理に努めている。
(4)計画にもとづき自衛消防れたか。	訓練が実施さ	■適正である □改善を要する	
(5) 非常災害対策および緊急対応マニュアルを整備した		■適正である □改善を要する	災害時対応マニュアルを作成し、職員全員で防災研修 を行うなど防災に対する意識を高めてきている。

(6)遊具、備品等の整理整頓が行われてい たか。	■適正である □改善を要する	園児が怪我したり、遊びに支障のないよう、ミーティングでのヒヤリハット報告や点検、管理を徹底している。
(7)施設の安全点検を毎月行ったか。	■適正である□改善を要する	
(8)市と法人との間のリスク分担は、適正 に行われたか。	■適正である□改善を要する	
3 事業運営について		
(1)事業計画書に基づいて業務が実施されているか。	■適正である □改善を要する	
(2)子どもの状態を総合的にとらえ、適切 な療育を行っているか。	■適正である□改善を要する	市派遣職員と共に協力し合いながら療育を行っている。
(3)これまで実施していた保育内容及び行 事を提供できたか。	■適正である □改善を要する	
(4)これまで行われてきた医療的ケアを継承し、実施したか。	■適正である □改善を要する	医師、保護者と連携しながら適切に行われている。
(5)機能訓練が適正に実施されるとともに 訓練回数等の充実が図られたか。	■適正である□改善を要する	
(6)保護者支援が適切に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(7)送迎バスの安全運行が徹底されていた か。	■適正である □改善を要する	
(8) 保護者と協力・共同で園運営に取組んだか。	■適正である □改善を要する	
(9)保護者会活動への支援等が適切に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(10)療育相談室における外来訓練及び相 談を適切に実施したか。	■適正である □改善を要する	相談ケースの延べ人数は平成28年度実績より79名増え ている。
(11)相談支援事業を適切に実施したか。	■適正である □改善を要する	
(12)保育所等訪問支援事業を適切に実施したか。	■適正である□改善を要する	平成28年度から併用利用児は保育所等訪問支援事業と して実施。
(13)障害児療育に関わる関係機関との ネットワークにおける連携を適切に行っ たか。	■適正である□改善を要する	
(14)乳幼児健診や保健所の療育相談等の 協力が継続されたか。	■適正である□改善を要する	
(15)児童の記録等の保存は適切に行った か。	■適正である□改善を要する	
(16)療育に関する情報収集を積極的に 行っていたか。	■適正である□改善を要する	
(17)寝屋川市歯科医師会との連携・協力 のもと、歯科診療を適切に実施したか。	■適正である□改善を要する	

(18)地域の歯科医院との連携を適切に 行ったか。	■適正である □改善を要する	
(19)診療報酬請求事務は適正に行われた か。	■適正である □改善を要する	
(20)利用者負担金請求事務は適正に行われたか。	■適正である □改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)国基準を遵守した職員を配置しているか。	■適正である □改善を要する	
(2)療育水準の維持・向上に必要な職員のを配置しているか。	■適正である □改善を要する	
(3)虐待防止等について全職員を対象に研 修を実施したか。	■適正である □改善を要する	
(4)従事者は、年1回以上職員健康診断を 受けているか。	■適正である □改善を要する	
(5)仕様書に定める防火管理者が配置され 当該業務が遂行されたか。	■適正である □改善を要する	
(6)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5 利用等について		
(1)利用者の要望等に基づく改善等を実施 し利用者満足向上に努めたか。	■適正である □改善を要する	
(2)開所日数は、適正であったか。	■適正である □改善を要する	平成28年度229日 平成29年度233日
(3)施設利用に係る重要事項説明書は、作 成されたか。	■適正である □改善を要する	保護者には、年度の初めや入園時に丁寧に説明されて いる。
(4)利用契約等の手続きが適正に行われた か。	■適正である □改善を要する	
(5)利用希望者の受け入れは、適正であったか。	■適正である □改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)入所状況の報告	■適正である □改善を要する	
(2)車両利用状況の報告が毎月適正に行わ れたか。	■適正である □改善を要する	
(3)事故が発生した場合、所管課に報告を 迅速且つ適正に行ったか。	■適正である □改善を要する	
(4)ヒヤリハット事象が発生した場合、所 管課に報告を迅速且つ適正に行ったか。		必ず当日、あるいは翌日のミーティングで職員全員で 情報共有を行っている。
(5)施設管理責任者による所管課との連絡 がスムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	

7 収支状況について		
(1)収支状況は、適切であったか。	□適正である■改善を要する	引き続き、利用者のニーズや収支のバランスを図りながら、市の療育専門施設としての役割を果していくよう努められたい。
(2)経費節減を図られたか。	■適正である□改善を要する	
8 その他		
(1)基本的人権の尊重を基本として、苦情 受付・苦情解決に当ったか。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情解決の体制を充実するために第三 者委員会を設置したか。	■適正である□改善を要する	
(3)個人情報保護条例及び個人情報取扱特 記事項の規定に則り、個人情報の適正な 管理が行われたか。	■適正である □改善を要する	
(4)個人情報の記載された書類等が施錠可能な場所に保管されているか。	■適正である□改善を要する	

(1) 指 標 名	単位		定義(説明)			
契約児童数	人	あかつき園・ひた 約人数	ずり園・第2ひばり園の利用契			
実績値	H28	H29	増減			
天順 他	125	121	-4			
(2) 指 標 名	単位		定義(説明)			
延べ相談件数	件	あかつき・ひばり療育相談室相談実績(外来 巡回相談)				
±	H28	H29	増減			
実績値	1,772	1,851	79			
(3) 指標名	単位		定義(説明)			
延べ治療人数	人	あかつき・ひばり)歯科診療所実績			
中德陆	H28	H29	増減			
実績値	354	352	-2			

_	収入 (7)				中 匹(11)
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考
	通所給付費	137, 248, 637	158, 954, 000	-21, 705, 363	介護給付費
	相談支援給付費	5, 834, 005	4, 144, 000		相談支援給付費
	あかつき園診療所	24, 147, 547	23, 900, 000	247, 547	国保・社保
	あかつき・ひばり歯科診療所	2, 193, 570	2, 165, 000	28, 570	国保・社保
	市委託料	104, 483, 000	104, 483, 000		指定管理委託料
	繰入金	2, 350, 903	0	2, 350, 903	あかつき・ひばり歯科診療所より
IJΔ	7 預金利子	21, 723	5,000	16, 723	
-12	雑入	13, 806, 692	8, 430, 000	5, 376, 692	積立資産取崩、実習生受入、診断書発 行等
入	その他	7, 502, 082	8, 672, 000	-1, 169, 918	।। च
	利用者負担金	5, 313, 535	4, 633, 000		自立支援給付費
	利用者給食費	2, 273, 118	2, 850, 000	-576, 882	日 土人 政府 门 英
	診療自己負担(医)	632, 213	1, 020, 000		あかつき園診療所
	診療自己負担(歯)	157, 000	169, 000		あかつき・ひばり歯科診療所
	保険等査定減	-873, 784	0		返戻等調整額
	自主事業収入	0	0	0.0,.01	
	小 計 (a)	297, 588, 159	310, 753, 000	-13, 164, 841	
	人件費	241, 329, 704	252, 410, 000	-11, 080, 296	
	常勤職員	226, 440, 472	237, 060, 000	-10, 619, 528	
	非常勤職員	13, 909, 261	14, 460, 000		診療所執務医師等
	福利厚生費	979, 971	890, 000	89, 971	
	旅費	407, 080	450, 000	-42, 920	
	一般消耗品費	955, 003	1, 120, 000	-164, 997	
	燃料費	121, 397	110,000	11, 397	
	食糧費	0	40,000	-40, 000	
	印刷製本費	577, 398	500,000	77, 398	印刷機、コピー機等のインク、トナー
	光熱水費	6, 709, 459	6, 100, 000	609, 459	
	修繕料	958, 102			屋根雨漏り 324,000
		908, 102	1, 000, 000	-41, 898	アスレチック 141,696 保育室 203,450
	賄材料費	5, 001, 307	5, 100, 000	-98, 693	給食材料費
	医薬材料費	608, 104	573, 000	35, 104	
	電話料	519, 746	400,000	119, 746	
-	郵便料	113, 249 265, 222	100, 000 58, 000	13, 249	
文	手数料	265, 222	58, 000	207, 222	振込手数料等
Н	保険料	639, 966	700, 000		施設賠償責任保険、公用車任意保険等
	委託料	33, 639, 968	34, 202, 000	-562, 032	送迎バス運行業務 23, 882, 899 第三者評価 330, 000
	使用料	17, 276	10, 000	7, 276	園児送迎用タクシーチケット
	賃借料	826, 557	860, 000	-33, 443	コピー機 205,034 PC(保育関係) 135,058 印刷機 114,345
	原材料費	486, 595	0	486, 595	修繕用木材、ペンキ、セメント等
	備品購入費	1, 038, 221	930, 000	108, 221	カラーマット 95,907 エアコン 84,360 災害用発電機 79,800
	公課費	79, 770	170,000	-90, 230	公用車車検、印紙代等
	その他	8, 116, 010	5, 920, 000	2, 196, 010	
	研修研究費	734, 160	750, 000		ボバース研修会、障害児歯科学会等
	教養娯楽費	43, 475	100, 000	-56, 525	夏祭り等行事
	広報費	234, 900	150, 000	84, 900	ホームページ作成
	繰入金	6, 890, 903	4, 540, 000	2, 350, 903	拠点区分間繰入、事業区分間繰入
	雑費	212, 572	380, 000	-167, 428	産業医報酬、各協議会会費、自治会 費、理事会経費等
	自主事業費		n	<u> </u>	良、
	小 計 (b)	302, 410, 134	310, 753, 000	-8, 342, 866	
	収支額 (a) - (b)	-4, 821, 975	0	-, 511, 530	
	(5)	1,021,010	U	_	

あかつき・ひばり園以外の児童発達支援事業所等の障害児福祉サービスがある中で、引き続き、 各関係機関等と連携を図り、就学前児童の障害の多様化、障害特性に対応できる療育専門施設とし て、収支のバランスを図りながら、その役割を果していくよう努められたい。

7 新たな提案・事業・協議等

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会による「福祉サービス第三者評価」を受審し、①障害児歯科への取り組み②退園児へのフォロー③福祉サービスの質の向上に向けたPDCAサイクル④保護者とのコミュニケーションについては、特に高い評価を受けた。また、利用者への聞き取り等の結果でも「総合的な満足度」について高い評価を受けた。

8 総合所見

施設の管理運営業務については、概ね適正に遂行されている。市からの派遣職員11名と良好な協力関係を築き、療育水準維持に努められていたことは評価できる。

医療型、福祉型の児童発達センターとして通園児への療育支援はもとより、保育所等訪問支援事業、障害児相談支援事業等にも積極的に取り組み、また、市の所管課(子育て支援課)はじめ、保護者会、関係機関との連携も円滑にされ、寝屋川市の療育システムにおける中心的な役割を担ってきている。(福祉サービス第三者評価においても評価されている)

平成30年度は、指定管理者受託5年目となり、平成31年度からの市派遣職員引き上げ後の自立運営に向け、引き続き、法人職員の資質向上を図りながら、療育専門施設としての役割を果たしていくよう努められたい。

検証日 平成30年6月20日(水)

1 施設の概要

(1)	施設名	国道1号高架下駐車場
(2)	所在地	寝屋川市池田北町及び点野二丁目の区域内の一般国道 1 号の高架下
(3)	設置年月	平成22年4月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	アドバンスねやがわ管理株式会社			
(2)	所在地	寝屋川市早子町23番 2 -217号			
(3)	指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日			
		①駐車場の利用の許可に関する業務			
(4)	業務の範囲	②駐車場の施設及びその附属設備の維持管理に関する業務			
		③その他、駐車場の運営に関する業務のうち、市長の権限に属する事務を除く業 務			

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1) 条例に定められた事されたか。	事業報告書が提出	■適正て □改善を		
(2) 法令及び条例、協定たか。	と 書等が遵守され	■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1) 施設等が常に良好に きるように努めているか		■適正で □改善を		
(2) 備品、その他の器具めたか。	具の整理整頓に努	■適正で □改善を		
(3) 法令に定められた点か。	京検は実施された	■適正で □改善を		
(4) 不良箇所が発見され 修等が行われたか。	1た場合には、改	■適正て □改善を		
3 事業運営について				
(1) 事業計画書のとおりか。)に運営された	■適正で □改善を		
(2) 利用台数の増加対策されたか。	策について、実施	□適正で ■改善を		利用台数は年度当初の想定を上回ったものの、 依然空きスペースが多いことから、広報活動の 更なる充実が必要である。
(3) サービス向上対策にれたか。	こついて、実施さ	■適正で □改善を		

4	職員体制等について		
	親切・丁寧な対応、また、規律と節もって業務遂行できたか。	■適正である □改善を要する	
	従業員は、高齢者雇用対策を考慮し されたか。	■適正である □改善を要する	
	従業員は、年1回以上の健康診断を にしたか。	■適正である □改善を要する	
いて	指定管理者の従業員の労働条件につ 、最低賃金を含む労働関係法令に基 、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5	利用等について		
(1) か。	利用者の意見を可能な限り反映した	■適正である□改善を要する	
(2) たか	利用の受付業務がスムーズに行われ。	■適正である □改善を要する	
(3)	平等利用を確保されたか。	■適正である □改善を要する	
6	報告業務等について		
(1)	月別利用状況が作成されたか。	■適正である □改善を要する	
	指定管理者と都市計画室との連携が ーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
	市の承認が必要な場合にあっては、 承認を得るとともに、報告がされた	■適正である□改善を要する	
7	収支状況について		
(1)	利用料の収入実績が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(2) か。	管理経費の支出状況が適正である	■適正である□改善を要する	
8	その他		
	個人情報の管理や苦情等への対応がであるか。	■適正である □改善を要する	

(1) 指 標 名	単位	定義(説明)					
国道1号高架下駐車場の利用料収入	円	円 国道1号高架下駐車場に係る普通自動車 車・軽自動車の年間利用料収入					
実績値	H28	H29	増減				
天 稹但	14, 717, 160	12, 702, 960	-2, 014, 200				

(2) 指 標 名	単位		定義(説明)
国道1号高架下駐車場の利用台数	台	国道1号高架下駐車場に係る普通自動車・小型 車・軽自動車の年間延べ利用台数	
中体体	H28	H29	増減
実績値	2,070	1,852	-218

	收入价				
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考
収	利用料金	12, 702, 960	12, 180, 000	522, 960	当初の想定に比べて、利用台数が増加した ため
入	自主事業収入	0	0	0	
	小 計 (a)	12, 702, 960	12, 180, 000	522, 960	
	人件費	960, 000	960, 000	0	
	常勤職員	960, 000	960, 000	0	
	一般消耗品費	40, 034	50, 000	-9, 966	
	印刷製本費	0	150, 000	-150, 000	不執行のため
	光熱水費	234, 544	240, 000	-5, 456	
	修繕料	0	1,000,000	-1, 000, 000	不執行のため
	郵便料	20, 560	0	20, 560	
支	広告料	8, 000	0	8,000	
	手数料	80	0	80	振込手数料
出	保険料	17, 720	18, 000	-280	
	委託料	1, 577, 010	1, 549, 000	28, 010	シルバー人材センター 委託料 (清掃) 1,549,000 ポスティング委託料 28,010
	その他	216, 107	294, 000	-77, 893	
	安全協会駐車場部会 会費	15, 000	15, 000	0	
	諸経費(7%)	201, 107	279, 000	-77, 893	
	自主事業費	0	0	0	
	小 計 (b)	3, 074, 055	4, 261, 000	-1, 186, 945	
	収支額 (a) - (b)	9, 628, 905	7, 919, 000		

区画幅の大きいレーンに複数台駐車している課題について、巡回を実施するとともに、当該利用者に対し、働きかけを行うなどの対策を講じることにより、改善された。

利用料収入は予算額を上回ったものの、依然空きスペースが多いことから、今後、満車を目標として、広報活動を更に充実するよう指示した。

鳥の糞害の影響を受ける区画について、当該利用者に対し、糞害の影響を受けない区画へ移動してもらうなどの対策は講じられたが、今後、抜本的な対策を検討するよう指示した。

7 新たな提案・事業・協議等

特になし

8 総合所見

施設の管理運営業務については、おおむね適正に遂行されている。

収支状況については、平成28年度と比較すると、大口契約者の施設移転に伴う契約解除の影響により、利用台数が218台、利用料収入が約13.7パーセント、それぞれ減少したが、管理経費の抑制に努めた結果、約963万円の黒字を確保することができたことから、効果的な運営が図られたと評価する。

今後は、より多くの市民の方に利用していただけるよう、積極的な情報発信等により、利用台数の増加に努めるべきであると考える。

事業報告書の記載内容や提出期限については、指定管理者に条例及び協定書の遵守を徹底するよう指導するとともに、施設所管課としても、適宜、指定管理者と業務内容や抱えている課題の相談などの場を設けてフォローしていく。

検証日 平成30年6月6日(木)

1 施設の概要

(1)	施設名	有料自転車駐車場
(2)	所在地	寝屋川市駅周辺 (6か所)
(3)	設置年月	昭和58年9月~平成7年7月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	アドバンスねやがわ管理株式会社	
(2)	所在地	寝屋川市早子町23番2-217号	
(3)	3) 指定期間 平成25年4月1日~平成30年3月31日		
(4)	業務の範囲	①駐車場の利用の許可に関する業務	
		②駐車場の施設及びその附属設備の維持管理に関する業務	
		③その他、駐車場の運営に関する業務のうち、市長の権限に 属する事務を除く業務	

項	目	検 証	特記事項		
1 全般的事項	1 全般的事項				
(1)事業報告書は、提出さ	されたか。	■適正である□改善を要する			
(2)条例、協定書等が遵守	守されたか。	■適正である□改善を要する			
2 維持管理について					
(1)施設等が常に良好にあるように努めているか。	幾能し、使用でき	■適正である□改善を要する			
(2)施設設備の維持管理のが作成されているか。	りための業務日誌	■適正である□改善を要する			
(3)備品、その他の器具のたか。	の整理整頓に努め	■適正である□改善を要する			
(4)法令に定められた点が。	ーー 倹は実施された	■適正である□改善を要する			
(5)不良箇所が発見された等が行われたか。	た場合には、改修	■適正である□改善を要する			

3 事業運営について		
(1)事業計画書(平成29年度)のとおりに 運営されたか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用率の向上対策について、実施されたか。	□適正である ■改善を要する	のぼり設置やチラシの折込など、利用率向上 に向けた取組を実施したが、利用台数、利用 率とも減少していることから、新たな取組を 求める。
(3)サービス向上対策について、計画のとおりに実施されたか。	□適正である■改善を要する	高齢者に対して、安全で利用しやすい駐車位置への誘導や駐車作業の補助等、サービスを向上するよう求めた。
4 職員体制等について		
(1)親切・丁寧な対応、また、規律と節度をもって業務遂行できたか。	■適正である□改善を要する	
(2)各自転車駐車場に班長及び副班長を配置されたか。	■適正である□改善を要する	
(3)従業員は、高齢者雇用対策を考慮し任用されたか。	■適正である □改善を要する	
(4)従業員育成の研修を実施したか。	■適正である □改善を要する	
(5)従業員は、年1回以上の健康診断を受 診したか。	■適正である □改善を要する	
(6)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	
5 利用等について		
(1)利用者の意見を可能な限り反映したか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用の手引による接客マニュアルを徹 底したか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用の受付業務がスムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
(4) 平等利用を確保されたか。	■適正である □改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)月別利用状況が作成されたか。	■適正である□改善を要する	
(2)指導員と道路交通課との連携がスムーズに行われたか。	■適正である□改善を要する	
(3)市の承認が必要な場合にあっては、その承認を得るとともに報告がされたか。	■適正である□改善を要する	

7 収支状況について						
(1)利用料の収入実績が適正であるか。	■適正である□改善を要する					
(2)管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する					
8 その他						
(1)個人情報の適正な管理、苦情等への対応等	■適正である□改善を要する					
(2)苦情に対して適切に対応されたか。	■適正である□改善を要する					
(3)社会貢献活動に取り組んでいるか。	■適正である□改善を要する					

4 利用状況

1 47 14 4 4 4 4					
(1) 指 標 名	単位		定義(説明)		
有料自転車駐車場の利用総台数	台	寝屋川市有料自転車駐車場(第1~第 6及び西)の利用台数			
実績値	H28	H29	増減		
天順(III.	32, 471	32, 179	-292		

(2) 指 標 名	単位		定義(説明)
有料自転車駐車場の利用率	%	寝屋川市有料自 6及び西)の利	転車駐車場(第1~第4、第 用率
中华年	H28	H29	増減
実績値	71. 8	71. 1	-0.7

	内 訳	決算額	予算額	差引	備考
収	利用料金	70, 626, 400	71, 725, 000	-1, 098, 600	
入	自主事業収入	929, 900	1,000,000	-70, 100	レンタル使用料
	小 計 (a)	71, 556, 300	72, 725, 000	-1, 168, 700	
	人件費	37, 124, 092	42, 156, 000	-5, 031, 908	
	常勤職員	37, 124, 092	42, 156, 000	-5, 031, 908	
	一般消耗品費	591, 468	943, 000	-351, 532	
	印刷製本費	1, 583, 085	1, 257, 000	326, 085	
	光熱水費	1, 639, 910	1, 839, 000	-199, 090	
	修繕料	329, 400	733, 000	-403, 600	防犯灯LED改修 280,800 消防設備改修 48,600
	被服費	256, 788	300, 000	-43, 212	
	電話料	268, 756	471, 000	-202, 244	
丰	保険料	531, 330	600, 000	-68, 670	
出	委託料	875, 016	816, 000	59, 016	機械警備 699,840 消防設備点検 139,320 鍵シリンダー交換 35,856
	使用料	27, 200	452, 000	-424, 800	夜間金庫使用料 27,200
	備品購入費	0	105, 000	-105, 000	
	その他	11, 349, 109	11, 841, 920	-492, 811	
	減価償却費	63, 197	100, 000	-36, 803	
	諸経費	3, 574, 992	4, 031, 000	-456, 008	
	市への納付金	7, 710, 920	7, 710, 920	0	
	自主事業費	70, 152	100, 000	-29, 848	レンタル自転車メンテナンス 70, 152
	小 計 (b)	54, 646, 306	61, 613, 920	-6, 967, 614	
	収支額 (a) - (b)	16, 909, 994	11, 111, 080		

自転車駐車場及びラック式駐輪場について、自転車のカゴや子ども乗せなどを備えた自転車が増加傾向であることから、利用者の利便向上を図るため駐車間隔を空けるよう指示した。 また、障害者に対し、安全で利用しやすい駐車位置への誘導や駐車作業の補助を行っているが、高齢者に対しても同様の取組を拡大するよう指示した。

7 新たな提案・事業・協議等

寝屋川市駅前及び周辺部において、放置自転車が多く見受けられることから、自転車駐車場及びラック式駐輪場への案内を行い利用促進を図った。

また、放置自転車対策として、放置自転車等啓発等委託業務への参画について協議を行った。

8 総合所見

のぼり設置やチラシの折込など、利用率向上に向けた取組を実施したが、利用率は減少傾向である。

自転車駐車場への利用促進について、駅前周辺の放置自転車対策を強化するなど、新たな取組を求める。

検証目 平成30年5月23日(水)

1 施設の概要

(1)	施設名	都市公園(11公園)
(2)	所在地	寝屋川市内
(3)	設置年月	昭和51年11月~平成26年4月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	公益社団法人 寝屋川市シルバー人材センター
(2)	所在地	寝屋川市池田西町28番22号
(3)	指定期間	平成26年4月1日~平成31年3月31日
		①有料施設の利用の許可に関する業務
(4)	業務の範囲	②指定公園およびその付属施設の維持管理業務に関する業務
		③その他指定公園の運営に関する業務のうち、市長の権限に属する業務を除く

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)事業報告書の提出	出	■適正で □改善を		
(2)条例、協定書等	が遵守されたか。	■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1)施設や設備につい保持し、市民の快適かられるよう適正な維持を	つ安全な利用が図	■適正で □改善を		
(2) 植栽管理地につい性に配慮し適正に持続な管理を行ったか。		■適正で □改善を		
(3)障害児者福祉施設とり市民の協働を積極的の運営・自然環境の保証か。	的に推進し、公園	■適正で □改善を		
3 事業運営について				
(1) 事業計画書のとなか。	おり運営された	■適正で □改善を		
(2) スポーツ施設利川 ついて適切に行われた		■適正で □改善を		
(3) 自主事業について施されたか。	て計画どおりに実	■適正で □改善を		

4 職員体制等について		
(1)親切・丁寧な態度で規律と節度を もって、業務を遂行させたか。	■適正である□改善を要する	
(2)職員名簿に記載のある者を指定公園に配置させたか。	■適正である□改善を要する	
(3)シルバー会員の就労に関し効率化 及び適正化に努めたか。	■適正である□改善を要する	
(4) 指定管理者の従業員の労働条件に ついて、最低賃金を含む労働関係法令に 基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	
5 利用等について		
(1)都市公園の特性を十分理解し、市 民が公平・平等に公園を利用できるよう に配慮されたか。	■適正である□改善を要する	
(2)多様なニーズに応えるため、施設 利用者の要望等を聴取し管理運営に反映 させた。	□適正である■改善を要する	有料施設の利用者数は増加したが、収益に減 少傾向が見られるため、対応策を検討する必 要がある。
6 報告業務等について		
(1) 指定管理者と水・みどり室との連携がスムーズに行われたか。	■適正である□改善を要する	
(2) 月別作業者管理報告書が提出され たか。	■適正である□改善を要する	
7 収支状況について		
(1)利用料金の収入状況が適正である か。	■適正である□改善を要する	有料施設の老朽化という実情も踏まえ、利用料金は減少しているが、広報紙等へのPR活動等を行った結果、利用者数は578人増加し、問題はないと考える。
(2) 管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
8 その他		
(1) 個人情報の適正な管理が行われた か。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情等に対して適切な対応が行わ れたか。	■適正である□改善を要する	

4 利用状況

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
(1) 指 標 名	単位		定義(説明)		
有料施設利用者数		南寝屋川公園(グラウンド・テニスコート)及び田井(テニスコート)利用者数			
実績値	H28	H29	増減		
夫 賴但	95, 754	96, 332	578		

(2) 指 標 名	単位		定義(説明)
許可件数	件	南寝屋川公園(グ コート)に係るオー/ 付による許可件数	ラウンド・テニスコート)及び田井西(テニス パススポーツシステム又は現金受
/tz 6# 6#*	H28	H29	増減
実績値	6, 869	6, 591	-278

医薬材料費	型							
大 市委託料		内 訳	決算額	予算額	差 引	備考		
112, 302, 000	, I	利用料金	10, 383, 421	11, 550, 000	-1, 166, 579			
自主事業収入	収	市委託料	112, 302, 000	112, 302, 000	0			
小 計 (a)	入	雑入	3, 530	42, 559	-39, 029			
人件費 31,917,569 32,677,358 -759,789 常勤職員 20,502,019 19,654,300 847,719 非常勤職員 7,190,406 8,073,136 -882,730 極利厚生費 4,252,144 4,949,922 -724,778 一般消耗品費 3,589,080 4,562,212 -973,132 燃料費 1,117,610 1,210,824 -93,214 印刷製本費 0 30,240 -30,240 光熱水費 13,666,962 13,610,535 -543,573 紫龍井費 0 6,000 -6,000 電話料 4,680,810 7,695,000 -3,014,190 大学教科費 0 6,000 -6,000 電話料 144,235 168,000 -23,765 手数料 5,046,932 5,309,925 -262,993 大学教育(テニス) 検問部所取倫裁院 3,490,24 保険料 343,645 399,445 -55,800 金融利 (10,400 21,231,207 委託料 3,093,610 3,171,120 -77,510 世生もぎ持婦。 (11,000 21,231,207 委託料費 3,263,951 2,099,745		自主事業収入	58, 850	500, 000	-441, 150			
常動職員		小 計 (a)	122, 747, 801	124, 394, 559	-1, 646, 758			
非常勤職員		人件費	31, 917, 569	32, 677, 358	-759, 789			
福利厚生費		常勤職員	20, 502, 019	19, 654, 300	847, 719			
一般消耗品費 3,589,080 4,562,212 -973,132 燃料費 1,117,610 1,210,824 -93,214 日前嗣製本費 0 30,240 -30,240 光熱水費 13,066,962 13,610,535 -543,573		非常勤職員	7, 190, 406	8, 073, 136	-882, 730			
燃料費 1,117,610 1,210,824 -93,214 印刷製本費 0 30,240 -30,240 光熱水費 13,066,962 13,610,535 -543,573 修繕料 4,680,810 7,695,000 -3,014,190 水グ取棒締 66,600 医薬材料費 0 6,000 -6,000 電話料 144,235 168,000 -23,765 手数料 5,046,932 5,309,925 -262,993 保険料 343,645 399,445 -55,800 委託料 3,093,610 3,171,120 -77,510 使用料 3,426,174 3,260,080 166,094 原材料費 3,263,951 2,099,745 1,164,206 原材料費 3,263,951 2,099,745 1,164,206 原材料費 1,081,144 316,365 764,779 原材料費 1,081,144 316,365 764,779 原材料費 3,389,647 3,389,647 原材料費 3,389,647 3,250,080 1,544,530 原材料費 3,389,647 3,260,080 1,544,530 原材料費 1,081,144 316,365 764,779 原材料費 3,389,667 3,389,667 3,253,064 136,603 所養稅 122,193,962 124,434,559 -2,200,597		福利厚生費	4, 225, 144	4, 949, 922	-724, 778			
印刷製本費		一般消耗品費	3, 589, 080	4, 562, 212	-973, 132			
印刷製本費		燃料費	1, 117, 610	1, 210, 824	-93, 214			
接籍料 13,066,962 13,610,535 -543,573		印刷製本費	0	30, 240				
修繕料 4,680,810 7,695,000 -3,014,190 点		光熱水費	13, 066, 962	13, 610, 535				
 電話料 144,235 168,000 -23,765 手数料 5,046,932 5,309,925 -262,993 ば様入手数料 (常際用助職偏点検 1,231,200 グラウンドトラクター点検 137,59) 保険料 343,645 399,445 -55,800 管理棟機械警備 541,08 せせらぎ清掃・点検 410,40 セコトイルの検 380,11日の セロース 729,54 花児用仮設トイレリース 60,48 原材料費 3,426,174 3,260,080 166,094 原材料費 3,263,951 2,099,745 1,164,206 発電機 741,204 発電機 120,970 エンジンブロアー 75,384 その他 51,422,240 49,877,710 1,544,530 配分金 42,370,835 40,663,298 1,707,537 事務費 3,389,667 3,253,064 136,603 消費税 5,661,738 5,961,348 -299,610 自主事業費 0 0 0 0 0 		修繕料	4, 680, 810	7, 695, 000	-3, 014, 190	回ったため。 ポンプ取替修繕 696,600 ライン張替 (テニス) 648,000		
電話科		医薬材料費	0	6, 000	-6, 000			
支 手数料 5,046,932 5,309,925 -262,993 夜間照明設備点検 1,231,200 グラウンドトラクター点検 137,599 保険料 343,645 399,445 -55,800 委託料 3,093,610 3,171,120 -77,510 管理棟機械警備 世長言清掃・点検 410,400 エニトイレ点検 380,110 セピも言清掃・点検 21,201,200 でクラウンドトラクターリース 729,540 花見用仮設トイレリース 60,480 原材料費 3,263,951 2,099,745 1,164,206 緊急対応により、支出増となったた め。(枕木・擬木等) 備品購入費 1,081,144 316,365 764,779 別払機 220,970 全電機 120,970 エンジンプロアー 75,384 その他 51,422,240 49,877,710 1,544,530 国金電機 220,970 表現 136,603 自身 122,193,962 1,21,43,94,559 -2,200,597			144, 235					
保険料 343,645 399,445 -55,800		手数料				夜間照明設備点検 1,231,200		
委託料 3,093,610 3,171,120 -77,510 世世らぎ清掃・点検 380,110 使用料 3,426,174 3,260,080 166,094 車両リース 729,54 花見用仮設トイレリース 60,480 原材料費 3,263,951 2,099,745 1,164,206 緊急対応により、支出増となったた め。 (枕木・擬木等) 備品購入費 1,081,144 316,365 764,779 発電機 120,970 2 エンジンプロアー 75,384 その他 51,422,240 49,877,710 1,544,530 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		保険料	343, 645	399, 445	-55, 800			
使用料 3, 426, 174 3, 260, 080 166, 094 グラウンドトラクターリース 729, 54 花見用仮設トイレリース 60, 480 原材料費 3, 263, 951 2, 099, 745 1, 164, 206 緊急対応により、支出増となったため。 (枕木・擬木等) 刈払機 741, 204 発電機 120, 970 エンジンブロアー 75, 384 その他 51, 422, 240 49, 877, 710 1, 544, 530 配分金 42, 370, 835 40, 663, 298 1, 707, 537 事務費 3, 389, 667 3, 253, 064 136, 603 消費税 5, 661, 738 5, 961, 348 -299, 610 自主事業費 0 0 0 0 小 計 (b) 122, 193, 962 124, 394, 559 -2, 200, 597		委託料	3, 093, 610	3, 171, 120	-77, 510	せせらぎ清掃・点検 410,400		
備品購入費 1,081,144 316,365 764,779 発電機 120,970 75,384 その他 51,422,240 49,877,710 1,544,530 配分金 42,370,835 40,663,298 1,707,537 事務費 3,389,667 3,253,064 136,603 消費税 5,661,738 5,961,348 -299,610 自主事業費 0 0 0 0 小 計 (b) 122,193,962 124,394,559 -2,200,597		使用料	3, 426, 174	3, 260, 080	166, 094	グラウンドトラクターリース 729,540		
備品購入費 1,081,144 316,365 764,779 発電機 120,970 75,384 その他 51,422,240 49,877,710 1,544,530 配分金 42,370,835 40,663,298 1,707,537 事務費 3,389,667 3,253,064 136,603 消費税 5,661,738 5,961,348 -299,610 自主事業費 0 0 0 0 小 計 (b) 122,193,962 124,394,559 -2,200,597		原材料費	3, 263, 951	2, 099, 745	1, 164, 206	緊急対応により、支出増となったた め。(枕木・擬木等)		
配分金 42,370,835 40,663,298 1,707,537 事務費 3,389,667 3,253,064 136,603 消費税 5,661,738 5,961,348 -299,610 自主事業費 0 0 0 小 計 (b) 122,193,962 124,394,559 -2,200,597		備品購入費	1, 081, 144	316, 365	764, 779	発電機 120,970		
事務費 3,389,667 3,253,064 136,603 消費税 5,661,738 5,961,348 -299,610 自主事業費 0 0 0 小 計 (b) 122,193,962 124,394,559 -2,200,597		その他	51, 422, 240	49, 877, 710	1, 544, 530			
消費税 5,661,738 5,961,348 -299,610 自主事業費 0 0 0 小 計 (b) 122,193,962 124,394,559 -2,200,597		配分金	42, 370, 835	40, 663, 298	1, 707, 537			
自主事業費 0 0 0 小 計 (b) 122, 193, 962 124, 394, 559 -2, 200, 597		事務費	3, 389, 667	3, 253, 064	136, 603			
小計(b) 122, 193, 962 124, 394, 559 -2 , 200, 597		消費税	5, 661, 738	5, 961, 348	-299, 610			
		自主事業費	0	0	0			
収支額 (a) - (b) 553,839 0			122, 193, 962	124, 394, 559	-2, 200, 597			
000,000		収支額 (a) - (b)	553, 839	0				

都市公園における安全性の一層の向上を図るため、遊具等の公園施設の不具合や事故の要因となる附属物がないか等点検を行い、公園における事故を未然に防ぐよう引続き安全強化に努めること。

昨年減少していた有料施設の利用者は、広報ねやがわにおいて、はちかづきちゃんやねや丸君を活用したアピールを行うなど啓発を行い、有料施設利用者が578人増加し、有料施設利用収入は減少したものの、改善がみられた。また田井西公園のテニスコートのラインとテントの張替も実施し、施設改善にも取組んでいる。

落葉期に収集した落ち葉や剪定後の処理枝等については、有効な再利用が図れるよう更なる再資源化に努めること。

7 新たな提案・事業・協議等

引き続き、有料施設の増収に向けて利用を推進するための対応策の検討や、利用者への啓発活動に努めること。今後も、豊富な公園管理のノウハウを活かし、適正な管理運営に努められたい。

8 総合所見

自主事業による地道な収益の確保や、公園ベンチのリニューアル化や田井西公園のテニスコートにおけるラインやテントの張替等施設の整備を図る取組が認められる。昨年度に引続きグリーンカーテンで収穫されたひょうたんを利用した加工教室(千代紙張り・絵付け・ランプシェード作り)などを行い、参加人数は少ないが自主事業などに努力している。

施設・整備等の維持修繕について、その緊急性を勘案して的確に対応しているほか、管理コストの低減も視野に入れた公園灯LED化を進めている。

苦情対応においても、迅速で的確な対応が行われ、市民サービスの向上に貢献されている。 落葉期に収集した落ち葉や剪定後の処理枝等については、有効な再利用が図れるよう更なる再資 源化に努められたい。

検証日 平成30年5月23日(水)

1 施設の概要

(1)	施設名	エスポアール
(2)	所在地	寝屋川市錦町21番3号
(3)	設置年月	平成5年12月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	特定非営利活動法人和
(2)	所在地	寝屋川市田井西町19番17号101
(3)	指定期間	平成26年4月1日~平成31年3月31日
		①エスポアールの利用の許可に関する業務
(4)	業務の範囲	②エスポアールの施設、附属設備及び備品等の維持管理に関する業務
		③エスポアールの運営に関する事項のうち、市長又は教育委員会の権限に属する業務を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)エスポアール条例及 則その他関係法令を遵		■適正で □改善を		
(2)従事者は親切かつ 律と節度をもって、業 るか。		■適正で □改善を		
(3)業務を実施する際に 扱特記事項」を遵守し		■適正で □改善を		
(4)業務に関する経費の するための帳簿を備え		■適正で □改善を		
2 維持管理について	-			
(1)事故、事件、火災、 備え、初期活動体制及 等の計画が立てられて	び緊急避難体制	■適正で □改善を		
(2)保守点検及び管理は もに、経済的運用及び 止に努めているか。		■適正で □改善を		
(3)火災予防、盗難防」 防止のため、施錠等に るか。		■適正で □改善を		
(4)消防署において定る 管理(総合訓練、部分記 いるか。		■適正で □改善を		

(5)施設等が減失・損傷したときに直ちに教育委員会にその旨を報告し、指示を受けているか。	■適正である□改善を要する	
(6)事故等の発生時に、直ちに対応を行 うとともに、教育委員会へその状況を 報告しているか。	■適正である □改善を要する	
(7)業務日誌を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(8) 清掃·衛生管理業務及び設備保守点 検を実施し、結果報告書を提出してい るか。	■適正である□改善を要する	
(9)消防設備の機能点検(年2回)、総合 点検(年1回)を実施し、結果報告書を 提出しているか。	■適正である□改善を要する	
(10)ガス空調設備(ガスヒーポン)の機能点検を実施し、結果報告書を提出しているか。	■適正である□改善を要する	
(11) 自家用電気工作物の法令による月 次点検(隔月1回)、年次点検(年1回) 等を実施し、結果報告書を提出してい るか。	■適正である □改善を要する	
(12)自動ドア設備の機能保守点検(年3回)を実施し、結果報告書を提出しているか。	■適正である□改善を要する	
(13)舞台吊物装置の消耗、破損等の保守点検(年1回)を実施し、結果報告書を提出しているか。	■適正である□改善を要する	
(14)非常放送設備、多目的ホール等の 音響設備保守点検(年2回)を実施し、 結果報告書を提出しているか。	■適正である□改善を要する	
(15)多目的ホール等の調光装置及び照明器具の保守点検(年1回)を実施し、 結果報告書を提出しているか。	■適正である □改善を要する	
(16)エレベーター設備の機能保守点 検、月次点検(月1回)、定期点検(年1 回)を実施し、結果報告書を提出してい るか。	■適正である □改善を要する	
(17)施設内所定箇所に機械警備を設置 するとともに、保安業務を実施し、結 果報告書を提出しているか。	■適正である □改善を要する	
(18)敷地内樹木の剪定(年1回)、樹木 への薬剤散布(年2回)及び草刈り(年1 回)を実施し、結果報告書を提出してい るか。	■適正である □改善を要する	
(19)駐車場の管理を適切に行っているか。	■適正である □改善を要する	
(20) その他管理運営に関すること(ボランティアとの施設の花植え、芝刈りの実施等)を行っているか。	■適正である□改善を要する	

(21)備品その他器具の整理整頓に努めているか。	■適正である□改善を要する	
(22)利用物品の貸出及び販売等を行っているか。	■適正である □改善を要する	
(23)施設運営上に必要な消耗品の補充 (電球・トイレットペーパー等)を行って いるか。	■適正である □改善を要する	
3 事業運営について		
(1) 当該年度寝屋川市立エスポアール事業計画書に基づいて、事業運営がされているか。	■適正である□改善を要する	
(2)事業計画書の事業内容から変更が生じた場合は、教育委員会と協議を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(3)自主事業を実施するに当たり、参加料金を徴収するときは、徴収簿を作成するとともに、常時備え付けているか。	■適正である□改善を要する	
(4)教育委員会が認める事業への支援 (優先利用及び施設の確保)を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(5)社会教育関係団体等による事業への 支援(優先利用及び施設の確保)を行っ ているか。	■適正である□改善を要する	
(6)アンケート等により利用者ニーズを 把握・確認しながら、事業を実施してい るか。	■適正である□改善を要する	
(7)児童センター事業、青少年成人センター事業、世代間交流事業等の事業を 実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(8)軽スポーツ室、図書室の無料開放を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(9)利用者の妥当な経費負担の範囲で事業を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(10)事業が施設外に及ぶ場合において は、特に安全管理に万全を期している か。	■適正である□改善を要する	
(11)事業に係る評価書を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)従事者の配置は、協定書等を遵守し 適正に行われているか。	■適正である□改善を要する	
(2)業務責任者及び業務担当者の名簿を 教育委員会に提出しているか。	□適正である ■改善を要する	年度当初には事業計画書において名簿を提出しているが、年度内における業務担当者の変更については、報告が遅延していた。
(3)従事者は、ユニフォーム及び名札を着用しているか。	■適正である□改善を要する	

(4)業務責任者は指揮監督し、業務の円 滑な遂行を図るとともに、教育委員会 と連絡調整を行っているか。	■適正である □改善を要する	
(5)従事者に対して、個人情報保護についての必要な事項の周知や措置を講じているか。	■適正である□改善を要する	
(6)事業従事者には、事業に応じて教 員・保育士等の資格を有する者を配置し ているか。	■適正である□改善を要する	
(7)消防法に定める甲種防火管理資格を 有する者を配置しているか。	■適正である□改善を要する	
(8)従事者は、生涯学習推進に必要な研 修を受けているか。	■適正である□改善を要する	
(9)従事者は、年1回以上健康診断を受けているか。	■適正である □改善を要する	
(10)指定管理者の従業員の労働条件に ついて、最低賃金を含む労働関係法令 に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
		1
5 利用等について		
5 利用等について(1)利用の手引きを作成しているか。	■適正である □改善を要する	
(1)利用の手引きを作成しているか。 (2)利用受付及び利用許可業務(変更・取	□改善を要する■適正である	
(1)利用の手引きを作成しているか。 (2)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む。)を行っているか。 (3)利用者への利用説明、施設説明並びに社会教育及び生涯学習に関する指導・	□改善を要する■適正である□改善を要する■適正である	
(1)利用の手引きを作成しているか。 (2)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む。)を行っているか。 (3)利用者への利用説明、施設説明並びに社会教育及び生涯学習に関する指導・助言を行っているか。 (4)市広報誌、エスポアール広報紙やホームページ等により利用促進のため	□改善を要する ■適正である □改善を要する ■適正である □改善を要する ■適正である □改善を要する	
(1)利用の手引きを作成しているか。 (2)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む。)を行っているか。 (3)利用者への利用説明、施設説明並びに社会教育及び生涯学習に関する指導・助言を行っているか。 (4)市広報誌、エスポアール広報紙やホームページ等により利用促進のための広報・PRが行われているか。	□改善を要する ■適正である □改善を要する ■適正である □改善を要する ■適正である □改善を要する	

7 収支状況について		
(1)エスポアール条例に掲げる額の範囲内において利用料金を定めているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用料金その他利用者の実費負担金に係る電気設備等利用料金の徴収及び徴収簿を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用料金の収入実績が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(4) 管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(5)財務内容に関して、問題点はないか。	■適正である□改善を要する	
8 その他		
(1)個人情報の記載された書類等が、施錠可能な場所へ保管・管理されているか。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情等の対して適切に対応するとともに、改善策が講じられているか。	■適正である □改善を要する	

4 利用状况

実績値

¥ 利用扒洗	机用状况					
(1) 指 標 名	単位		定義(説明)			
エスポアールの利用者数 (事業参加者を含む)	人	エスポアールの年間延べ利用者数 (延べ事業参加者数含む)				
中体体	H28	H29	増減			
実績値	221, 972	224, 497		2, 525		
(2) 指標名	単位		定義(説明)			
エスポアールの稼働率 (事業による稼働を含む)	%	エスポアールの ⁴ (事業による稼f				

H28

53. 1

H29

56.9

増減

3.8

	内訳	決算額	予算額	差引	備考
	使用料	74, 094	80,000	-5, 906	
山又	利用料金	4, 606, 250	4, 500, 000	106, 250	
HХ	市委託料	51, 756, 000	51, 756, 000	0	
入	雑入	59, 945	100, 000	-40, 055	
	自主事業収入	11, 232, 950	9, 460, 000	1, 772, 950	事業参加者が当初見込みよりも 多 かったた め。
	小 計 (a)	67, 729, 239	65, 896, 000	1, 833, 239	
	人件費	33, 256, 928	34, 510, 000	-1, 253, 072	
	常勤職員	18, 469, 052	17, 402, 000	1, 067, 052	非常勤職員が当初の予定より少なく、常勤
	非常勤職員	11, 780, 560	13, 698, 000	-1, 917, 440	職員の勤務により対応したため。
	福利厚生費	3, 007, 316	3, 410, 000	-402, 684	
	旅費	21,600	20, 000	1,600	
	一般消耗品費	687, 541	769, 000	-81, 459	
	食糧費	9, 204	10,000	-796	
	印刷製本費	42, 120	90, 000	-47, 880	
	光熱水費	5, 466, 839	6, 410, 000	-943, 161	節電等の倹約に努めたため及び緊急時の対 応分についても予算計上していたため。
	修繕料	700, 000	700, 000	0	トイレ便器交換(ウォシュ レット導入) 419, 554 トイレ用ベビーチェア設置 185, 926 多目的ホールスクリーン修繕 24, 800
支	电阳约	218, 158	220, 000	-1,842	
Н	郵便料	6, 764	20, 000	-13, 236	
	手数料	798, 774	666, 000	132, 774	税理士報酬486,000ガス空調設備点検173,124社会保険労務士報酬64,800
	保険料	28, 500	30, 000	-1, 500	
	委託料	9, 948, 000	10, 186, 000	-238, 000	清掃・機械警備 7, 276, 392 昇降機点検 712, 800 調光装置点検 426, 600
	使用料	210, 816	225, 000	-14, 184	
	備品購入費	55, 426	200, 000	-144, 574	電子レンジ・ガス炊飯器 39,874 印刷機 15,552
	公課費	3, 746, 850	3, 200, 000	546, 850	
	その他	84, 260	50, 000	34, 260	
	研修費	84, 260	50, 000	34, 260	
	自主事業費	7, 820, 124	8, 590, 000	-769, 876	参加者が定員に満たず中止になった事業が あったため。
	小 計 (b)	63, 101, 904	65, 896, 000	-2, 794, 096	
山	又支額 (a) - (b)	4, 627, 335	0		

消防設備機能点検と防火管理(訓練)を別々のファイルに分けて管理するよう改善されていた。 生涯学習推進に係る研修の参加状況や受講内容等について、研修に係るファイルに綴じるよう指示した。

NPO法人の役員が施設管理や事業実施等の応援業務に従事した場合は、勤務状況が分かるよう日誌等に記載するよう指示した。

事業(講座)に係る領収書の保存方法について、事業別に整理するよう指示した。

業務担当者の名簿について、年度内に変更があった場合は、その都度文書にて報告するよう指示した。

7 新たな提案・事業・協議等

子供体験教室「プログラミング」などの時代の流れに合わせた講座をはじめ、新規事業として8事業を実施した。

トイレを洋式(ウォシュレット導入)に改修するとともに、乳児や幼児を連れた利用者も多いことから、トイレにベビーチェアを設置し、利用者の利便性の向上が図られた。

8 総合所見

施設の管理運営業務、事業実施、事業報告、文書の作成及び提出、保管状況等については、おおむね適正に遂行されている。

施設利用者数及び稼働率は前年度より増加しており、収支状況については適正に運用されている。

平成30年度が指定管理期間の最終年度であることから、これまでに培ったノウハウを有効に活用し、施設の効果的・効率的な管理運営を行うとともに、生涯学習の更なる推進に努められたい。

検証日 平成30年5月23日(水)

1 施設の概要

(1)	施設名	中央公民館
(2)	所在地	寝屋川市池田西町28番22号
(3)	設置年月	昭和52年11月

2 指定管理者の概要

٠.	H, — H - 1/2-2-1		
(1)	指定管理者名	株式会社ビケンテクノ	
(2)	所在地	吹田市南金田2丁目12番1号	
(3)	指定期間	平成27年4月1日~平成32年3月31日	
		①中央公民館の利用の許可に関する業務	
(4)	業務の範囲	②中央公民館の施設、附属設備及び備品等の維持管理に関する業務	
		③中央公民館の運営に関する事項のうち、市長又は教育委員会の権限に属する業務を除く業務	

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)公民館条例及び同条 関係法令を遵守している		■適正で □改善を		
(2)従事者は親切かつ丁 と節度をもって、業務を		■適正で □改善を		
(3)業務を実施する際に 特記事項」を遵守してV		■適正で □改善を		
(4)業務に関する経費の るための帳簿を備えてい		□適正で ■改善を		経費の支出に係る帳簿の不備を監査時に指 摘を受けたが、現在は改善している。
2 維持管理について				
(1)事故、事件、火災、 え、初期活動体制及び 画が立てられているか。		■適正で □改善を		
(2)保守点検及び管理に に、経済的運用及び事故 めているか。		■適正で □改善を		
(3)火災予防、盗難防止止のため、施錠等に万分		■適正で □改善を		
(4)施設等が減失・損傷 教育委員会にその旨を幸 ているか。		■適正で □改善を		

(5)事故等の発生時に、直ちに対応を行うとともに、教育委員会へその状況を報告しているか。	■適正である□改善を要する	
(6)業務日誌を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(7)講堂音響設備(調整卓、アンプ、スピーカー、マイク等)の機能保守点検を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(8)講堂舞台吊物装置の機能保守点検を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(9)講堂舞台昇降機(車椅子用段差解消機) の機能保守点検を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(10)備品その他器具の整理整頓に努めているか。	■適正である□改善を要する	
(11)備品・物品等の利用団体への貸出及び 必要物品の補充を行っているか。	■適正である□改善を要する	
3 事業運営について		
(1) 当該年度寝屋川市立中央公民館事業計画書に基づいて、事業運営がされているか。	■適正である□改善を要する	
(2)事業計画書の事業内容から変更が生じた場合は、教育委員会と協議を行っているか。	■適正である □改善を要する	
(3)自主事業を実施するに当たり、参加料金を徴収するときは、徴収簿を作成するとともに、常時備え付けているか。	■適正である□改善を要する	
(4)中央公民館利用団体の育成・支援を 行っているか。	■適正である□改善を要する	
(5)教育委員会が認める事業への支援(優先 利用及び施設の確保)を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(6)社会教育関係団体等による事業への支援(優先利用及び施設の確保)を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(7)アンケート等により利用者ニーズを把握・確認しながら事業を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(8)プログラムサービスの事業を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(9)利用者の妥当な経費負担の範囲で事業を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(10)作品等の展示に係る調整を行うととも に、展示を実施しているか。	■適正である □改善を要する	

(11)事業に係る評価書を作成しているか。	■適正である □改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)従事者の配置は、協定書等を遵守し適 正に行われているか。	■適正である □改善を要する	
(2)業務責任者及び業務担当者の名簿を教育委員会に提出しているか。	□適正である■改善を要する	年度当初には事業計画において名簿を提出 しているが、年度内における業務担当者の 変更については、報告が遅延していた。
(3)従事者は、ユニフォーム及び名札を着 用しているか。	■適正である □改善を要する	
(4)業務責任者は指揮監督し、業務の円滑 な遂行を図るとともに教育委員会と連絡調 整を行っているか。	■適正である □改善を要する	
(5)従事者に対して、個人情報保護についての必要な事項の周知や措置を講じているか。	■適正である □改善を要する	
(6)従事者は資質向上を図るための研修を 受けているか。	■適正である □改善を要する	
(7)従事者は、年1回以上健康診断を受け ているか。	■適正である □改善を要する	
(8)指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5 利用等について		
(1)利用の手引きを作成しているか。	■適正である □改善を要する	
(2)利用受付及び利用許可業務(変更·取消 を含む。)を行っているか。	■適正である □改善を要する	
(3)利用者への利用説明、施設説明並びに 社会教育及び生涯学習に関する指導・助言 を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(4)情報コーナーを設置するとともに、市 広報誌、ホームページ等により情報提供及 び集客促進活動を行っているか。	■適正である□改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)毎月、月別使用状況報告書を教育委員 会に提出しているか。	■適正である□改善を要する	
(2)業務の実施状況及び利用状況、利用料金収入の実績、収支状況等を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しているか。		

7 収支状況について		
(1)公民館条例に掲げる額の範囲内において利用料金を定めているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用料金その他利用者の実費負担金に係る料金の徴収及び徴収簿を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用料金の収入実績が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(4)管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(5)財務内容に関して、問題点はないか。	■適正である□改善を要する	
8 その他		
(1)個人情報の記載された書類等が、施錠 可能な場所へ保管·管理されているか。	■適正である□改善を要する	
(2) 苦情等に対して適切に対応するとともに、改善策が講じられているか。	■適正である □改善を要する	
(3)業務を行う際には総合センター及び保 健福祉センター内の所属との連絡調整及び 施設の各種管理業務の受託業者との連携を 図っているか。	■適正である □改善を要する	

4 利用状况

13/13/000			
(1) 指 標 名	単位	定	·義(説明)
中央公民館の利用者数 (事業参加者を含む)	人		京の年間延べ利用者数 「業参加者数含む)
実績値	H28	H29	増減
夫 模但	235, 516	188, 063	-47, 453
(2) 指 標 名	単位	定	義(説明)

(2) 指標名	単位	定	義(説明)
中央公民館の稼働率 (事業による稼働を含む)	%		民館の年間稼働率 よる稼働を含む)
中体体	H28	H29	増減
実績値	45. 6	45	-0.6

'	以文认优					
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考	
.[利用料金	5, 084, 000	5, 400, 000	-316, 000		
収	市委託料	16, 512, 000	16, 512, 000	0		
入	雑入	197, 518	150, 000	47, 518		
	自主事業収入	3, 687, 986	2,600,000	1, 087, 986		
	小 計 (a)	25, 481, 504	24, 662, 000	819, 504		
	人件費	17, 135, 032	15, 655, 000	1, 480, 032	職員の退職に係る前任と後任との 勤務期間重複 約26万円	
	常勤職員	15, 846, 248	14, 655, 000	1, 191, 248	基本給差 月額約10万円	
	非常勤職員			0	各従業員の各種手当等 約140万円 以上の事情により予算超過	
	福利厚生費	1, 288, 784	1,000,000	288, 784		
	一般消耗品費	638, 818	500, 000	138, 818		
	印刷製本費	323, 390	350, 000	-26, 610		
支	修繕料	187, 198	300, 000	-112, 802	ショーケース改修 92,880 舞台照明スイッチ交換 47,952 リソグラフ修理 24,192	
出	電話料	283, 424	120, 000	163, 424	ホームパージに関する経費により予算 超過	
	保険料	87, 000	87,000	0		
	委託料	1, 191, 920	1, 800, 000	-608, 080	舞台照明 453,600 吊物機構 453,200 昇降機 155,520	
	賃借料	235, 036	300, 000	-64, 964	カラオケ機レンタル料 129,600 複合機レンタル料 105,436	
	備品購入費	153, 989	200, 000	-46, 011	三面大型ミラー 89,150 O A チェア (5 脚) 21,815 掃除機 (3台) 20,145	
	自主事業費	5, 240, 830	5, 350, 000	-109, 170		
	小 計 (b)	25, 476, 637	24, 662, 000	814, 637		
	収支額 (a) - (b)	4, 867	0			

徴収した料金は、キャンセル分を含み領収書控えに連番を付し、保管するように改善された。 修繕料、委託料、備品購入費等の支出及び自主事業収入、利用料収入に関する一覧表を完備さ れた。

施設維持管理の委託契約書の適正な作成を指示した。

業務担当者の名簿について、年度内に変更があった場合は、その都度文書にて報告するよう指 示した。

7 新たな提案・事業・協議等 公民館講座から、新規にフラサークル、ジャズ体操サークル、似顔絵サークルの 3 サークルが 誕生した。

市民の方々が、より利活用しやすい施設を目指し、施設の維持、管理について協議した。

8 総合所見

平成29年度指定管理者監査において、管理運営業務の経費の支出に係る帳簿及び、管理口座が 設けられていなかったこと、また、委託業務と自主事業の区分が明確でなかったことについて、 指摘をうけた。この件について帳簿の整備は平成30年1月から、自身の団体や他の事業と分離独 立した管理口座は、平成30年度から設けている。また、委託業務と自主事業の区分については、 適正な区分による計画、報告、許可業務等の実施となるよう指導し、改善が図られた。

施設の事業実施、事業報告、施設管理等に関して概ね適正である。

利用者のニーズに応える自主事業の開催数を増やし、サービスの向上に努めた。

検証日 平成30年5月24日 (木)

1 施設の概要

(1)	施設名	学び館
(2)	所在地	寝屋川市明和一丁目13番23号
(3)	設置年月	平成28年4月

2 指定管理者の概要

	H/C H - 1/2/	
(1)	指定管理者名	特定非営利活動法人笑顔
(2)	所在地	寝屋川市小路南町17番7号
(3)	指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
		①学び館の利用の許可に関する業務
(4)	業務の範囲	②学び館の施設、附属設備の維持管理に関する業務
		③学び館の運営に関する事項のうち、市長又は教育委員会の権限に属する業務を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)学び館条例及び同条例 関係法令を遵守しているが		■適正で □改善を		
(2)従事者は親切かつ丁寧と節度をもって、業務を設か。		■適正で □改善を		
(3)業務を実施する際に、 特記事項」を遵守している		■適正で □改善を		
(4)業務に関する経費の収るための帳簿を備えている		■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1)事故、事件、火災、災 え、初期活動体制及び緊急 計画が立てられているか。		■適正で □改善を		
(2)保守点検及び管理に万 もに、経済的運用及び事故に努めているか。		■適正で □改善を		
(3)火災予防、盗難防止そ止のため、施錠等に万全をか。		■適正で □改善を		

(4)消防署において定められている防火管理(総合訓練、部分訓練)を徹底しているか。	■適正である □改善を要する	
(5)施設等が減失・損傷したときに直ちに 教育委員会にその旨を報告し、指示を受 けているか。	■適正である □改善を要する	
(6)事故等の発生時に、直ちに対応を行う とともに、教育委員会へその状況を報告 しているか。	■適正である□改善を要する	
(7)業務日誌を作成しているか。	■適正である □改善を要する	
(8)設備保守点検を実施し、結果報告書を提出しているか。	■適正である□改善を要する	
(9) 備品その他器具の整理整頓に努めているか。	■適正である□改善を要する	
(10)備品·物品等の利用団体への貸出及び 必要物品の補充を行っているか。	■適正である□改善を要する	
3 事業運営について		
(1)当該年度寝屋川市立学び館事業計画書 に基づいて、事業運営がされているか。	■適正である□改善を要する	
(2)事業計画書の事業内容から変更が生じた場合は、教育委員会と協議を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(3)自主事業を実施するに当たり、参加料金を徴収するときは、徴収簿を作成するとともに、常時備え付けているか。	■適正である□改善を要する	
(4)教育委員会が認める事業への支援(優 先利用及び施設の確保)を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(5)社会教育関係団体等による事業への支援(優先利用及び施設の確保)を行っているか。	■適正である □改善を要する	
(6)アンケート等により利用者ニーズを把握・確認しながら、事業を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(7)世代間交流事業等の事業を実施しているか。	■適正である□改善を要する	
(8)自習室、図書室の無料開放を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(9)利用者の妥当な経費負担の範囲で事業を実施しているか。	■適正である□改善を要する	

(10)事業が施設外に及ぶ場合において は、特に安全管理に万全を期している か。	■適正である□改善を要する	
(11)事業に係る評価書を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)従事者の配置は、協定書等を遵守し適正に行われているか。	■適正である□改善を要する	
(2)業務責任者及び業務担当者の名簿を教育委員会に提出しているか。	□適正である ■改善を要する	年度当初には事業計画書において名簿を提出 しているが、年度内における業務担当者の変 更については報告が遅延していた。
(3)従事者は、ユニフォーム及び名札を着用しているか。	■適正である□改善を要する	
(4)業務責任者は指揮監督し、業務の円滑な遂行を図るとともに、教育委員会と連 絡調整を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(5)従事者に対して、個人情報保護についての必要な事項の周知や措置を講じているか。	■適正である□改善を要する	
(6)従事者は生涯学習推進に必要な研修を受けているか。	■適正である□改善を要する	
(7)従事者は、年1回以上健康診断を受けているか。	■適正である□改善を要する	
(8) 指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5 利用等について		
(1)利用の手引きを作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(2)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む。)を行っているか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用者への利用説明、施設説明並びに 社会教育及び生涯学習に関する指導・助言 を行っているか。	■適正である □改善を要する	
(4) 市広報誌、学び館広報紙やホームページ等により利用促進のための広報・PRを行っているか。	■適正である□改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)毎月、月別使用状況報告を教育委員会に提出しているか。	■適正である□改善を要する	

(2)業務の実施状況及び利用状況、利用料金収入の実績、収支状況等を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しているか。	■適正である □改善を要する	
7 収支状況について		
(1)学び館条例に掲げる額の範囲内において利用料金を定めているか。	■適正である □改善を要する	
(2)利用料金その他利用者の実費負担に係る料金の徴収及び徴収簿を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用料金の収入実績が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(4)管理経費の収支状況が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(5)財務内容に関して、問題点はないか。	■適正である □改善を要する	
8 その他		
(1)個人情報の記載された書類等が、施錠可能な場所へ保管·管理されているか。	■適正である □改善を要する	
(2)苦情等の対して適切に対応するととも に、改善策が講じられているか。	■適正である □改善を要する	
(3)業務を行う際には、東障害福祉セン ターとの連絡調整及び連携を図っている か。	■適正である □改善を要する	

4 利用状況

① 指 標 名	単位	定	義(説明)
学び館の利用者数 (事業参加者数を含む)	人		年間延べ利用者数 業参加者数を含む)
実績値	H28	H29	増減
夫順 個	20, 226	30, 935	10, 709

② 指 標 名	単位	定	義(説明)
学び館の稼働率 (事業による稼動を含む)	%	学び館の年間稼働率 (事業による稼動を含む)	
计体 标	H28	H29	増減
実績値	44. 1%	47. 3%	3. 2%

	内訳	決算額	予算額	差引	備考
	利用料金	744, 200	735, 000	9, 200	
디즈	市委託料	25, 600, 000	25, 600, 000	0	
	預金利子	72		72	
入	雑入	12, 401		12, 401	
	自主事業収入	5, 387, 717	4, 300, 000	1, 087, 717	
	小 計 (a)	31, 744, 390	30, 635, 000	1, 109, 390	
	人件費	22, 077, 805	22, 250, 000	-172, 195	
	常勤職員	14, 531, 600	13, 248, 300	1, 283, 300	アルバイト職員が途中から正職員 に変更となったため
	非常勤職員	5, 005, 730	6, 424, 952	-1, 419, 222	に変えてなったため
	福利厚生費	2, 540, 475	2, 576, 748	-36, 273	
	旅費	2, 780	20, 000	-17, 220	
	一般消耗品費	289, 965	290, 000	-35	
	印刷製本費	212, 693	250, 000	-37, 307	
	修繕料	264, 397	300, 000	-35, 603	学習室電気設備増設 129,600 講習室ブラインド撤去 100,409 学び館案内板修理 21,428
卆	電話料	40, 458	60, 000	-19, 542	
X	郵便料	17, 380	20, 000	-2, 620	
出	手数料	583, 538	590, 000	-6, 462	税理士報酬 486,000 社労士報酬 83,100 ピアノ調律手数料 9,000
	保険料	46, 400	50, 000	-3, 600	
	使用料	1, 700	10, 000	-8, 300	駐車料金
	備品購入費	1, 227, 997	1, 230, 000	-2, 003	印刷機 594,000 学習室長机(8台) 164,000 おもちゃラックセット 164,484
	公課費	622, 910	630, 000	-7, 090	
	その他	0	80, 000	-80, 000	
	研修費	0	80, 000	-80, 000	
	自主事業費	4, 281, 962	4, 855, 000	-573, 038	
	小 計 (b)	29, 669, 985	30, 635, 000	-965, 015	
	収支額 (a) - (b)	2, 074, 405	0		

評価書には配当金額でなく各事業の配当額の記入をするよう指示した。 業務担当者の名簿について、年度内に変更があった場合は、その都度文書にて報告するよう指示した。

評価書においては、講座内容が分かる書類を添付するなど丁寧にまとめられていた。

7 新たな提案・事業・協議等

市の生涯学習事業であるまちのせんせい活用事業を活用し、新講座への開催に役立て好評を得た。

8 総合所見

管理運営業務、事業実施、事業報告、文書の作成及び提出、保管状況等については、おおむね 適切に遂行されている。

施設利用者数及び稼働率は前年より増加しており、収支状況については適正に運用されている。

検証日 平成30年5月23日(水)

1 施設の概要

(1)	施設名	寝屋川市野外活動センター
(2)	所在地	四條畷市大字下田原2237番地
(3)	設置年月	昭和47年7月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	特定非営利活動法人ナック
(2)	所在地	大阪市北区大淀南 1 - 9 - 16 山彦ビル 5 階505号
(3)	指定期間	平成27年4月1日~平成32年3月31日
		①野外活動センター利用の許可に関する業務
(4)	業務の範囲	②野外活動センターの施設、附属設備及び備品等の維持管理に関する業務
		③その他、野外活動センターの運営に関する業務のうち、市長又は教育委員会の 権限に属する事務を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1) 野外活動センター条 規則その他関係法令を過		■適正で □改善を		
(2)従業員は親切、丁寧 度をもって業務を遂行し		■適正で □改善を		
(3)従業員の配置は適正か。	に行われている	■適正で □改善を	, 🐷	
(4)従業員のうち1名は し、全ての従業員は野夕 要な研修を受けているだ	ト活動の指導に必	■適正で □改善を		
(5)自らの費用で備品等か。	を設置している	■適正で □改善を		
(6) 仕様以外の事項でも は教育委員会の承認をそ の費用負担で実施してい	导て、指定管理者	■適正で □改善を		
(7)利用時間及び休所日ところとなっているか。		■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1)施設設備・備品等が 用できるように保守点板 整頓に努めたか。		■適正て □改善を		
(2)利用者に無料貸出すた場合、指定管理者の引充したか。		■適正で □改善を		

(3)火災予防、盗難防止のため、施錠等に 万全を期しているか。	■適正である □改善を要する	
(4)火災事件の発生に備え、初期活動体制 及び緊急避難体制等の計画を立てている か。	■適正である □改善を要する	
3 事業運営について		
(1)事業実施にあたっては、利用団体の意 向を尊重しながら、事前打ち合わせを大 切にし、活動計画の立案をサポートされ たか。	■適正である □改善を要する	
(2)自然教育・環境教育の拠点づくりに努められたか。	■適正である□改善を要する	
(3) 野外スポーツ・レクリエーション活動 を推進されたか。(野外スポーツ種目の 開発など)	■適正である□改善を要する	
(4)人材育成活動を推進されたか。 (専属 指導者制度の導入や青少年指導者の養成 など)	■適正である□改善を要する	
(5)青少年の自立支援に努められたか。 (青少年の諸状況に対応した事業の受け 入れ等)	■適正である □改善を要する	
(6)各種団体とのコラボレーション(協働)事業が展開されたか。	■適正である□改善を要する	竹炭の会や自然を学ぶ会との連携を図ってい た。
(7)事故等の防止に努め対策を行っているか	■適正である□改善を要する	
(8)毛布クリーニング(年1回以上)及び 従事者等の検便(必要の都度)がされた か。	■適正である □改善を要する	
(9)機械及び警備員(従業員可)の配置による保安警備がなされたか。	■適正である□改善を要する	
(10)ロッジ・トイレ等の施設及び出入口 周辺の清掃業務がされたか。	■適正である□改善を要する	
(11)駐車場の管理業務が適切に行われたか。	■適正である□改善を要する	安全に配慮し、自らの経費で警備員を配置した。
(12)樹木の管理業務が適切に行われたか。	■適正である □改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)センター従事者の名簿を提出し、適正に配置したか。	■適正である□改善を要する	
(2)業務責任者は指揮監督し、業務の円滑 な履行を図り、教育委員会と連絡調整し たか。	■適正である □改善を要する	
(3)従事者は、年1回以上の健康診断を受けているか。	■適正である□改善を要する	

(4) 指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	
5 利用等について		
(1)センター利用の手引きを作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(2)条例の範囲内において、利用料金を定めているか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用者の妥当な経費負担で事業を実施したか。	■適正である□改善を要する	
(4)平日及び閑散期の利用促進の対策を行われたか? なおかつ具体的な対策を講じているか?	■適正である □改善を要する	
6 報告業務等について		
(1)管理業務の実施状況、利用状況等について事業報告書を作成し、教育委員会に報告したか。	■適正である□改善を要する	
(2)月別利用状況報告書を作成しているか。	■適正である□改善を要する	
(3)浄化槽、自家用電気工作物等の保守点 検業務に係る結果報告書の作成を行って いるか。	■適正である□改善を要する	
7 収支状況について		
(1)利用料金その他実費負担に係る徴収及 び徴収簿が作成されているか。	■適正である□改善を要する	
(2)経費の収支状況が適正であるか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む。)を行っているか。	■適正である□改善を要する	

8 その他		
(2)従事者は、ユニフォーム及び名札を着用しているか。	■適正である□改善を要する	

4

4	利用状況				
	(1) 指 標 名	単位		定義(説明)	
	延べ利用者数	人	在	F間延べ利用者数	
	中体质	H28	H29	増減	
	実績値 	23, 564	23, 026		-538
	(2) 指標名	単位		定義(説明)	
	接客サービスに対する利用者満足度(ア ンケート結果に基づく)	%	サービ	務所の職員による接客 スに係る利用者満足度 満足・満足者数/総数)	
	安建估	H28	H29	増減	
	実績値	90. 1	90. 6		0.5

	以文状况 単位 (円)							
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考			
	利用料金	7, 068, 020	7, 300, 000	-231, 980				
収	市委託料	18, 000, 000	18, 000, 000	0				
_	預金利子	31	0	31				
人	雑入	4, 105, 305	4, 400, 000	-294, 695				
	自主事業収入	5, 177, 600	6, 300, 000	-1, 122, 400				
	小 計 (a)	34, 350, 956	36, 000, 000	-1, 649, 044				
	人件費	15, 398, 166	18, 550, 000	-3, 151, 834	職員体制を変えたため			
	報償費	1, 506, 024	1,600,000	-93, 976				
	旅費	1, 557, 110	1,600,000	-42, 890				
	一般消耗品費	815, 477	730, 000	85, 477				
	燃料費	46, 849	50, 000	-3, 151				
	食糧費	667, 618	850, 000	-182, 382				
	印刷製本費	276, 256	300, 000	-23, 744				
	光熱水費	1, 821, 358	1, 950, 000	-128, 642				
	修繕料	486, 149	1, 000, 000	-513, 851	貸出備品(炊飯用具)修繕 樹木伐採 水道バルブ修繕	159, 124 108, 000 58, 320		
	賄材料費	895, 824	900, 000	-4, 176				
	医薬材料費	0	10, 000	-10,000				
	被服費	54, 432	100, 000	-45, 568				
	電話料	330, 077	300, 000	30, 077				
支	郵便料	67, 651	100, 000	-32, 349				
出	手数料	785, 185	800, 000	-14, 815	リネン手数料 ごみ手数料 振込、振替、両替手数料	430, 788 329, 700 17, 763		
	保険料	413, 380	300, 000	113, 380				
	委託料	3, 465, 656	3, 100, 000	365, 656	浄化槽保守点検 水道設備関係(水質管理・ 貯水槽清掃) 警備関係(機械警備、巡回 警備)	1, 158, 840 1, 114, 280 992, 520		
	使用料	151, 590	200, 000	-48, 410	水路使用料 会議時貸館使用料	78, 750 72, 840		
	原材料費	676, 028	660, 000	16, 028				
	備品購入費	33, 696	100, 000	-66, 304	タイムレコーダー	33, 696		
	公課費	621, 956	35, 000	586, 956				
	その他	709, 600	300, 000	409, 600				
	負担金	58, 500	200, 000	-141, 500				
	返還金	651, 100	100, 000	551, 100				
	自主事業費	2, 981, 345	2, 465, 000	516, 345				
	小 計 (b)	33, 761, 427	36, 000, 000	-2, 238, 573				
	収支額 (a) - (b)	589, 529	0					
		, =-						

管理に関しては、おおむね適正であり、駐車場の安全確保のために、繁忙期には自らの経費で警備員を配置するなど、施設の管理に努めていた。

また、平成31年度より導入予定の社会教育施設予約案内システムに当該施設も参画することから、 事務局との連携を密に図ると共に、システム構築に関する職員派遣等への協力を依頼した。

7 新たな提案・事業・協議等

自主事業において、小学1・2年生対象のキャンプや0~2歳の乳幼児と保護者を対象に季節に合わせた自然体験の事業を行い、幅広い年代の方が利用できるように努めた。

8 総合所見

施設の管理・運営業務について、おおむね適正に遂行され、財政運営に関しても自主事業を含め、 黒字を達成し、適正であると評価する。

前年度よりも利用者数が減少したことについては、これは9月の3連休と10月の2週に亘る土日の台風のため、57件1,004人のキャンセルの影響と思われ、不可抗力によるものと判断した。

なお、接客サービスに対する利用者満足度アンケートでは、昨年度より上回る満足度となっており、非常に評価できる。

今後においても、幅広い利用者の集客を目指すとともに、平日や閑散期の集客策の検討に努められたい。

また、今まで以上に本市唯一のレクリエーション施設として、施設の管理運営に努めてもらいたい。

検証日 平成30年5月21日(月)

1 施設の概要

(1)	施設名	市民体育館
(2)	所在地	寝屋川市下木田町16番16号
(3)	設置年月	昭和49年10月

2 指定管理者の概要

(1)	指定管理者名	特定非営利活動法人寝屋川市スポーツ振興連盟
(2)	所在地	寝屋川市葛原1丁目13番2号
(3)	指定期間	平成25年4月1日~平成30年3月31日
		①市民体育館の利用の許可に関する業務
		②市民体育館の施設及びその付属設備の維持管理に関する業務
(4)	業務の範囲	③その他の社会体育施設の受付等に関する業務
		④その他、市民体育館の運営に関する業務のうち、市長又は教育委員会の権限に 属する事務を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)条例・規則・その他 書が遵守されたか。	関係法令及び協定	■適正で □改善を		
(2)効果的・効率的な経 行ったか。	営マネジメントを	■適正で □改善を		
(3)積極的な集客促進に ツ振興を図ったか。	努め、市民スポー	■適正で □改善を		
2 維持管理について				
(1)施設が常に良好に機ように努めたか。	能し、使用できる	■適正で □改善を		利用者への還元を最優先と考え、設備等の修繕に努めた。
(2)事故等の発生に備えび緊急避難体制等の計画か。		■適正で □改善を		台風接近時には館を利用中止にするなど、状況 に応じた対応により利用者の安全確保に努め た。
(3)簡易専用水道の保守正な水質管理に努めたか		■適正で □改善を		
(4)法令に定められた消を適正に実施したか。	 防設備の保守点検	■適正で □改善を		
(5)防火対象物の点検を	適正に行ったか。	■適正で □改善を		

(6)ガス空調設備の保守点検を適正に行ったか。	■適正である□改善を要する	
(7)備品その他器具等の整理整頓に努め、 日常点検を十分に行ない事故等の未然防 止に努めたか。	■適正である □改善を要する	
(8)施設等が常に清潔で利用者に快適かつ安全なスポーツ環境を提供できるよう清掃に努めたか。	■適正である □改善を要する	
(9)犯罪行為等防止のため、機械警備システムを稼動させるとともに、施錠等に万全を期したか。	■適正である □改善を要する	
(10)法令に定められた自家用電気工作物 の点検を適正に実施したか。	■適正である□改善を要する	
(11)法令に定められたエレベータ設備の 機能保守点検を適正に実施したか。	■適正である□改善を要する	
(12)法令に定められた自動ドアの機能保 守点検を適正に実施したか。	■適正である□改善を要する	
(13)駐車場・駐輪場の安全な管理に努めたか。	■適正である □改善を要する	平成30年度の駐車場有料化を見据え、バイク・ 自転車駐輪場の整備に努めた。
(14)樹木の剪定、草刈りを実施し、危険 防止と景観に努めたか。	■適正である□改善を要する	歩行者や車の通行に影響を及ぼしている樹木を 適正に伐採するなど安全確保に努めた。
(15)下水設備の管理は適正に実施した か。	■適正である□改善を要する	修繕の必要が生じた際、指定管理者の予算にて 早急に対応した。
(16)施設運営上に必要な消耗品の補充 (電球・トイレットペーパー等)を行っ たか。	■適正である □改善を要する	
(17)施設等の異常、事故等の発生時には 直ちに教育委員会にその旨を報告し、指 示を受けたか。	■適正である □改善を要する	
3 事業運営について		
(1)事業計画書どおりの事業が適切に実施されたか。	■適正である□改善を要する	
(2)自主事業を実施するに当たっては、適 正な参加料金等を徴収し、会計帳簿書類 を備えたか。	■適正である □改善を要する	
(3)市の施策·事業に協力するとともに、 社会体育団体による市民スポーツの振興 に協力できたか。	■適正である □改善を要する	寝屋川ハーフマラソンやエンジョイフェスタといった市の事業にも積極的に協力し、また指定管理者の傘下団体で組織する体育館部会を定期的に開催し、スポーツの振興に努めた。

(4)自主事業を実施するに当たっては、市 民ニーズを把握・確認しながら、事業を 実施できたか。	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)従事者の配置は、協定書等を遵守し適 正に行われているか。	■適正である□改善を要する	
(2)従事者は親切かつ丁寧な態度で、規律 と節度をもって、業務を遂行している か。	■適正である□改善を要する	
(3)従事者は、ユニフォーム及び名札を着 用しているか。	■適正である□改善を要する	
(4)従事者に対して、個人情報保護についての必要な事項の周知や措置を講じているか。	■適正である□改善を要する	
(5)従事者はスポーツ振興及び業務上必要な研修を受けているか。	■適正である□改善を要する	応急処置や管理に必要な研修を職員が受講して いた。
(6)従事者は、年1回以上健康診断を受け ているか。	■適正である□改善を要する	
(7) 指定管理者の従業員の労働条件について、最低賃金を含む労働関係法令に基づき、適正に執行しているか。	■適正である □改善を要する	最低賃金の引上げ等に併せて、給与規定を改正 し、アルバイトの賃金を見直された。
5 利用等について		
(1)市民体育館利用の手引を作成された か。	■適正である□改善を要する	
(2)利用受付及び利用許可業務(変更・取消を含む。)がスムーズに行なわれたか。	■適正である□改善を要する	
(3)利用者への利用説明、施設説明は親 切・丁寧に行われたか。	■適正である□改善を要する	
(4)市の広報誌、市民体育館の広報誌や ホームページ等により利用促進のための 広報・PRを行ったか。	■適正である□改善を要する	各種事業に関して、毎月市広報誌を利用して、 市民にPRを行っていた。
6 報告業務等について		
(1)業務日誌の作成がされたか。	■適正である□改善を要する	
(2)月別利用状況報告書は遅滞なく提出されたか。	■適正である □改善を要する	
(3)従事者名簿は常に最新のものが提出されたか。	■適正である□改善を要する	
(4)業務の実施状況及び利用状況、利用料金収入の実績、収支状況等を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出したか。	■適正である □改善を要する	

(5)事故・苦情等に対する対応状況及び改善策を速やかに教育委員会に報告したか。	■適正である□改善を要する	
(6)仕様書に基づく業務の実施に対する自己評価及び今後の課題を適正に分析し、 教育委員会に報告したか。	■適正である □改善を要する	
7 収支状況について		
(1)利用料金その他利用者の実費負担に係る料金の収入実績は適正であったか。	■適正である□改善を要する	
(2)管理経費の支出は適正であったか。	■適正である□改善を要する	
(3)現金の保管管理は適正に行ったか。	■適正である□改善を要する	
8 その他		
(1)個人情報の記載された書類等が、施錠可能な場所へ保管・管理され、個人情報取扱特記事項を遵守しているか。	■適正である□改善を要する	
(2)環境問題に配慮した管理運営がなされたか。		節電、照明のLED化及び緑のカーテン等の取組に積極的に取り組んだ。
(3)業務を実施する際に、「暴力団排除条例」を遵守したか。	■適正である□改善を要する	

4 利用状況

<u> </u>			
(1) 指 標 名	単位		定義(説明)
市民体育館の延べ利用者数	人	市民体育館	を利用した人の年間の総数
実績値	H28	H29	増減
夫順 他	197, 508	204, 865	7, 357
L			·
(2) 指 標 名	単位		定義(説明)
(2) 指標名 市民体育館の稼働率	単位 %		定義(説明) 『館の年間の有効稼働率 コマ数/開放コマ数)
			f館の年間の有効稼働率

	以文认 <i>位</i>	S. Lat.	- W		単位(円)
	内訳	決算額	予算額	差引	備考
	利用料金	22, 534, 328	22, 000, 000	534, 328	
収	市委託料	37, 819, 000	37, 819, 000	0	
_	預金利子	91		91	
人	雑入	155, 922	200, 000	-44, 078	
	自主事業収入	1, 360, 287	1, 000, 000	360, 287	
	小 計 (a)	61, 869, 628	61, 019, 000	850, 628	
	人件費	25, 104, 117	25, 900, 000	-795, 883	
	常勤職員	11, 804, 430			
	非常勤職員	7, 724, 543			
	福利厚生費	5, 575, 144			
	報償費	360, 000	360, 000	0	
	旅費	114, 000	150, 000	-36, 000	
	一般消耗品費	843, 253	660, 000	183, 253	
	燃料費	36, 840	45, 000	-8, 160	
	食糧費			0	
	印刷製本費	329, 300	280, 000	49, 300	
	光熱水費	16, 060, 711	17, 000, 000	-939, 289	
支	修繕料	2, 289, 047	1, 200, 000	1, 089, 047	予算額と決算額のかい離は、指定管理者の 自助努力により増加した利用料収入を、利 用者ニーズのある設備の修繕費に積極的に 還元したため。 汚水排水管修繕 小体育室倉庫入口建具修繕 277,560 階段横下足室床タイル修繕 237,600
H	被服費	0	20, 000	-20,000	
	電話料	111, 972	180, 000	-68, 028	
	郵便料	9, 954	10, 000	-46	
	手数料	472, 090	498, 000	-25, 910	器具点検 225,000 税理士手数料 141,612 車検 61,174
	保険料	334, 430	345, 000	-10, 570	
	委託料	9, 589, 210	9, 510, 000	79, 210	清掃及び設備保守点検 5,828,044 大体育室空調設備保守点検 1,620,000 エレベーター保守点検 751,680
	使用料	518, 482	528, 000	-9, 518	カルミック 262, 440 コピー機 241, 497 NHK 14, 545
	原材料費	0	5, 000	-5, 000	
	備品購入費	995, 276	900, 000	95, 276	トランポリン 398,000 とび箱 148,000 屋外用物置 126,432
	公課費	2, 793, 700	2, 320, 000	473, 700	
	自主事業費	994, 187	1, 108, 000	-113, 813	
	小 計 (b)	60, 956, 569	61, 019, 000	-62, 431	
	収支額 (a) - (b)	913, 059	0		

利用者数(個人・団体)及び稼働率共に、昨年度と比べ増加しており、特に個人利用においては、小中学生等の若年層の利用者数が増加していることは、スポーツ活動の普及促進という点において、高く評価できる。今後はさらに、平日における稼働率を増加させるように事業の企画立案等に取り組むよう指示した。

7 新たな提案・事業・協議等

生涯スポーツの普及や競技スポーツの活性化を目的として、カローリング教室やフットサル大会の開催、小学生に対して様々なスポーツを体験することのできる機会を提供する新規事業の提案があった。

8 総合所見

指定管理期間(2期目)の最終年度となる当該年度においても、施設の管理運営業務について、 おおむね適正に遂行され、財政運営に関しても適正であると評価する。

施設の維持管理において修繕箇所の早期発見とその対応は迅速であり、利用者目線に沿った運営をされている。

また、利用者ニーズに対応した備品の購入など指定管理者の経費で利用者の安全性・快適性に最善の配慮を行っている。

受付業務においても迅速・丁寧な対応を常にしており、市民サービスの向上に努めている。

1 施設の概要

検証日 平成30年5月14日 (月)

	[24mm]: //4== = /4==1: (/4/
(1)施設名	地域交流センター
(2) 所在地	寝屋川市早子町12番21号
(3)設置年月	平成23年4月

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者名	株式会社アステム
(2)所在地	大阪市北区東天満2-7-12スターポート
(3)指定期間	平成28年4月1日~平成33年3月31日
	①地域交流センターの利用の許可に関する業務
(4)業務の範囲	②地域交流センターの施設、その附属設備及び備品等の維持管理に関する業務
	③その他、地域交流センターの運営に関する業務のうち、市長又は教育委員会の権限 に属する事務を除く業務

項	目	検	証	特記事項
1 全般的事項				
(1)条例に定められ出されたか。	た事業報告書が提	■適正でる □改善を		
(2)条例、協定書等	が遵守されたか。	■適正でる □改善を		
(3)施設の設置目的が行われたか。	に沿って管理運営	■適正でる □改善を		
(4) 利用者のニーズ サービスが行われたか。		■適正でる □改善を		
(5) 収支状況は適正	であったか。	■適正でる□改善を□		
2 維持管理について	•			
(1) 施設設備維持のが備えられたか。	ためのマニュアル	■適正でる □改善を		
(2)管理に伴う専門 平な競争を行い、最良 委託されたか	業務について、公 と思われる団体に	■適正でる □改善を		
(3)事故、事件、火 に備え、初期活動体制。 等の計画が作成された。	及び緊急避難体制	■適正でる □改善を		
(4) 火災予防や盗難 錠等に万全を期された		■適正でる □改善を		
(5) 備品その他の器 められたか。	具の整理整頓に努	■適正でる □改善を		
(6) 施設内での利用! ムーズに行われたか。	物品の貸出がス	■適正でる □改善を		

(7) 駐輪場の管理業務が適切に行われたか。	■適正である□改善を要する	
(8)消防設備の保守点検がされたか。	■適正である□改善を要する	
3 事業運営について		
(1) 利用者に対し、公平な対応がとられたか。	■適正である □改善を要する	
(2) 利用者から信頼されるスタッフ作りに向けた研修が実施されたか。	■適正である □改善を要する	
(3) 利用者からの苦情等に対して丁寧に対処できたか。	■適正である□改善を要する	
4 職員体制等について		
(1)親切・丁寧な態度でかつ規律と節 度をもって、業務を遂行されたか。	■適正である □改善を要する	
(2)受付・施設管理事務所の従業員の 配置が十分に行われたか。	■適正である □改善を要する	
(3)消防法に基づく防火管理者が配置され、当該業務が遂行されたか。	■適正である □改善を要する	
(4) 警備員が配置され、保安警備業務が遂行されたか。	■適正である □改善を要する	
(5)名札が着用されたか。	■適正である □改善を要する	
(6) 研修計画に基づき、研修がされたか。	■適正である□改善を要する	
(7)事故等の管理体制が整備されているか。(従業員に徹底されていたか。)	■適正である□改善を要する	
(8) 自衛消防組織が整備されていたか。(従業員に徹底されていたか。)	■適正である □改善を要する	
(9) 指定管理者の従業員の労働条件に ついて、最低賃金を含む労働関係法令に 基づき、適正に執行しているか。	■適正である□改善を要する	
5 利用等について ※次ページ「4 禾	リ用状況」 <i>を参照</i>	
(1) 利用者の声を受け止めるためアンケートを実施し、施設の維持管理に可能な限り反映されたか。	■適正である □改善を要する	
(2) 利用受付及び利用許可業務がス ムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
(3) 利用者に対する利用説明、施設説明がされたか。	■適正である □改善を要する	
(4)巡回パトロールなど利用者の安全 確保が図られたか。	■適正である□改善を要する	

(5) 利用促進のために、広報・PRが 行われたか。	■適正である□改善を要する	
(6) 利用促進のために、インターネットを活用されたか。	■適正である□改善を要する	
(7) 利用促進のための催し案内等の冊子の作成が行われたか。	■適正である □改善を要する	
(8) 利用者の目標値が達成されたか。	■適正である □改善を要する	
6 報告業務等について		
(1) 利用の手引きが作成されたか。	■適正である □改善を要する	
(2) 教育委員会の承認・報告が必要な場合にあっては、その承認を得るとともに報告がなされたか。	■適正である□改善を要する	
(3) 指定管理者と教育委員会との連絡がスムーズに行われたか。	■適正である □改善を要する	
(4)業務日誌の作成がされたか。	■適正である □改善を要する	
(5) 利用料金を適切に徴収し、徴収簿 の作成がされたか。	■適正である□改善を要する	
(6) 月別利用状況等報告書が作成されたか。	■適正である□改善を要する	
(7)清掃・警備・受付業務等に係る結 果報告書が作成されたか。	■適正である□改善を要する	
(8)従業者名簿が提出されたか。	■適正である □改善を要する	
7 収支状況について ※次ページ「5	収支状況」を参照	4
(1)料金の収入実績が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(2)経費の収支状況が適正であるか。	■適正である □改善を要する	
(3)財務内容に問題点はないか。	■適正である □改善を要する	
8 その他		
(1) 個人情報の適正な管理が行われたか。	■適正である □改善を要する	
(2) 情報公開について適正な対応が行 なわれたか。	■適正である □改善を要する	

4 利用状況

737137400								
(1) 指 標 名	単位	定義(説明)						
入場者数	人	アルカスホール入場者数						
ctr 64x 64x	H28	H29	増減					
実績値	80, 851	82, 097	1,246					

(2) 指 標 名	単位		定義(説明)
全施設平均稼働率	%	全施設利用日数/利用可能日数	
	H28	H29	増減
実績値	60. 2	61.8	1.6

_	<u>収文状况</u>				単位 (円)
	内 訳	決算額	予算額	差引	備考
収	利用料金	27, 447, 385	25, 300, 000	2, 147, 385	利用が増加したため
	市委託料	54, 360, 000	54, 360, 000	0	
入	雑入	1, 594, 652	1, 700, 000	-105, 348	
	自主事業収入	9, 117, 050	6, 500, 000	2, 617, 050	参加者増のため
	小 計 (a)	92, 519, 087	87, 860, 000	4, 659, 087	
	人件費	50, 947, 447			
	常勤職員	33, 560, 653	47, 900, 000	2 047 447	指定管理者の自助努力により増加した利用 料収入により、人員体制を増加して利用者
	非常勤職員	13, 405, 176	47, 900, 000	3, 041, 441	サービスの向上に努めたため
	福利厚生費	3, 981, 618			
	旅費	10, 760	20, 000	-9, 240	
	一般消耗品費	1, 222, 814	800,000	422, 814	指定管理者の自助努力により増加した利用 料収入を、利用者ニーズのある物品の購入 費に積極的に還元したため
	印刷製本費	4, 380	150, 000	-145, 620	
	光熱水費	7, 978, 452	7, 740, 000	238, 452	利用が増加したため
	修繕料	454, 572	500, 000	- 45, 428	防火シャッター危害防止 装置用蓄電池の交換 225,072 ピアノ庫エアコンの室外 機制御基盤の取換 108,000 アルカスホールバリカー 修理 57,240
	電話料	258, 387	280, 000	-21, 613	
	郵便料	178, 889	180, 000	-1, 111	
支	広告料	0	150, 000	-150, 000	
H	手数料	57, 240	90, 000	-32, 760	振込手数料 57,240
ш	保険料	75, 560	80,000	-4, 440	
	委託料	16, 689, 460	16, 800, 000	-110, 540	建物管理業務委託 8,518,500 舞台照明設備保守点検委託 2,052,000 舞台音響設備・映写装置保 守点検委託 1,836,000
	使用料	1, 852, 272	1, 800, 000	52, 272	土地使用料(駐輪場) 1,200,000 その他(ホール管理システム) 364,824 その他(PCレンタル) 148,776
	備品購入費	331, 020	300, 000	31, 020	ミーティングチェア25脚 172,800 スタンド2個 127,440 チェア台車 30,780
	公課費	39, 000	50, 000	-11, 000	
	その他	28, 000	120, 000	-92, 000	
	負担金	28,000	90, 000	-62, 000	
	雑費	0	30, 000	-30, 000	
	自主事業費	11, 795, 646	10, 900, 000	895, 646	指定管理者の自助努力により増加した利用 料収入を用いて、自主事業の開催を増やし 利用者サービスの向上に努めたため
	小 計 (b)	91, 923, 899	87, 860, 000	4, 063, 899	
	3 HI (~/				

業務日誌は日頃の業務について職員の情報共有及び記録を残していけるよう新様式で作成されており、改善が見られた。今後も適正な文書作成・管理に努められたい。

入場者数については積極的な自主事業展開がなされ昨年度と比べ増加しており、改善が見られた。 全施設平均稼働率についても61.8%と今年度も増加していることは非常に評価している。また、 ギャラリーの活用についてより一層利用者ニーズに応じた事業の企画立案等に取り組むよう指示し た。

今後も市民文化活動への支援、にぎわいと地域交流の創出を図る事業展開を行っていくよう指示した。

7 新たな提案・事業・協議等

利用者の広がりやリピーター化を図るため、今まで不定期で実施していた自主事業を「アルカス第4木曜コンサート」として毎月第4木曜日に定期的に行うとの提案があった。

地域交流事業として新たに、地域の作品制作者が気軽に出展し、出展者同士の交流会を行う「ジャンル別作品展」を行うとの提案があった。

より実践的な避難活動などが行えるよう、隣接する電気通信大学駅前キャンパスと合同で消防訓練を実施する提案があった。

8 総合所見

昨年度地域交流センターの設置後初めて全施設平均稼働率が60%を超えたが、平成29年度は61.8%の稼働率とさらに増加した。また積極的な自主事業展開がなされ昨年度と比べ入場者数も増加しており、非常に評価できる。

修繕箇所の早期発見とその対応、施設利用者アンケートを実施し利用者ニーズに対応した備品の購入など、指定管理者として利用者の安全性・利便性に最善の配慮を行っている。

引き続き適正な文書作成・管理、出納管理に努め、稼働率・入場者数の増加、市民サービスの充実を目指すとともに、市民文化活動への支援、にぎわいと地域交流の創出をはじめとした地域交流センターの設置目的を果たすよう努められたい。